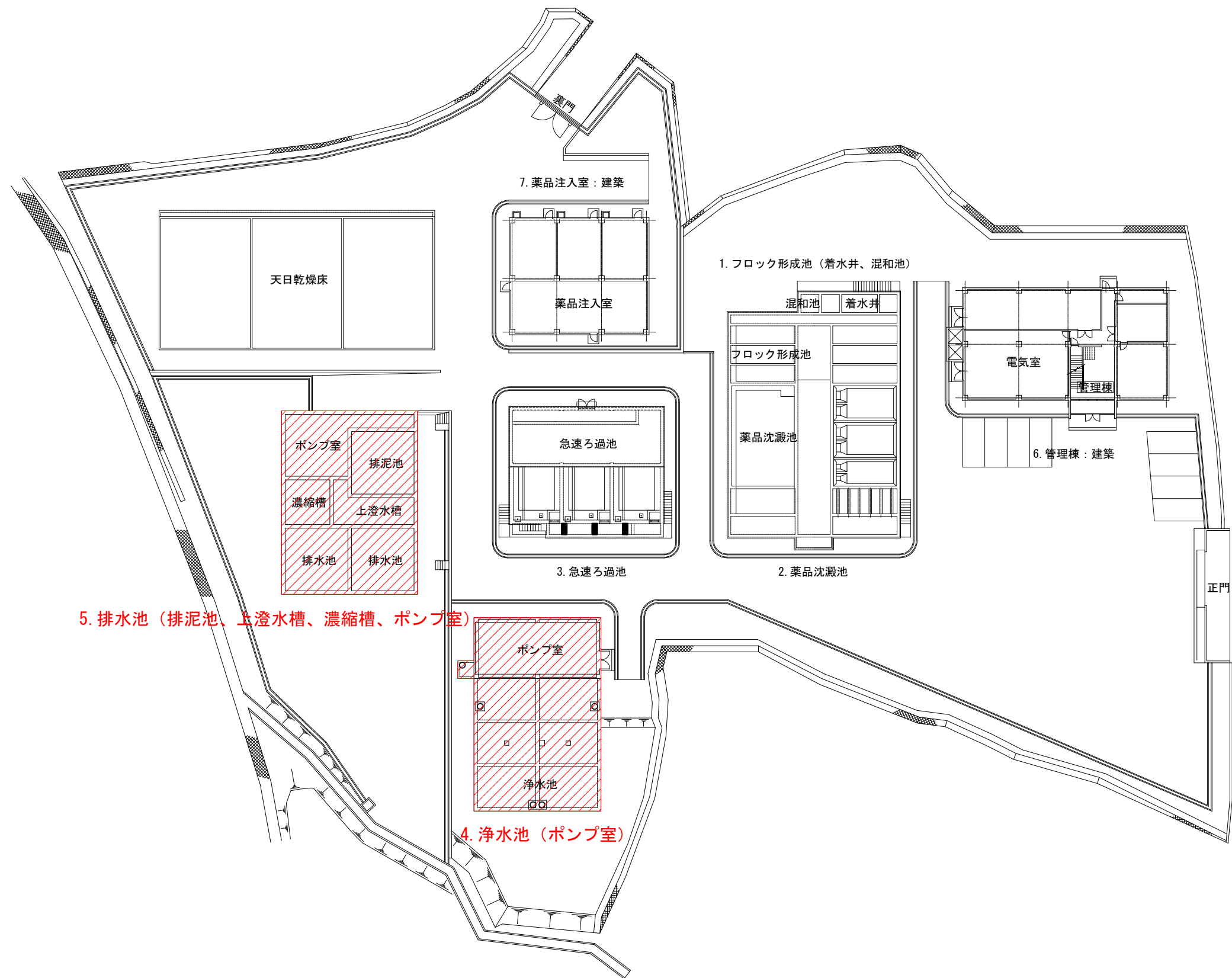


埋金浄水場平面図

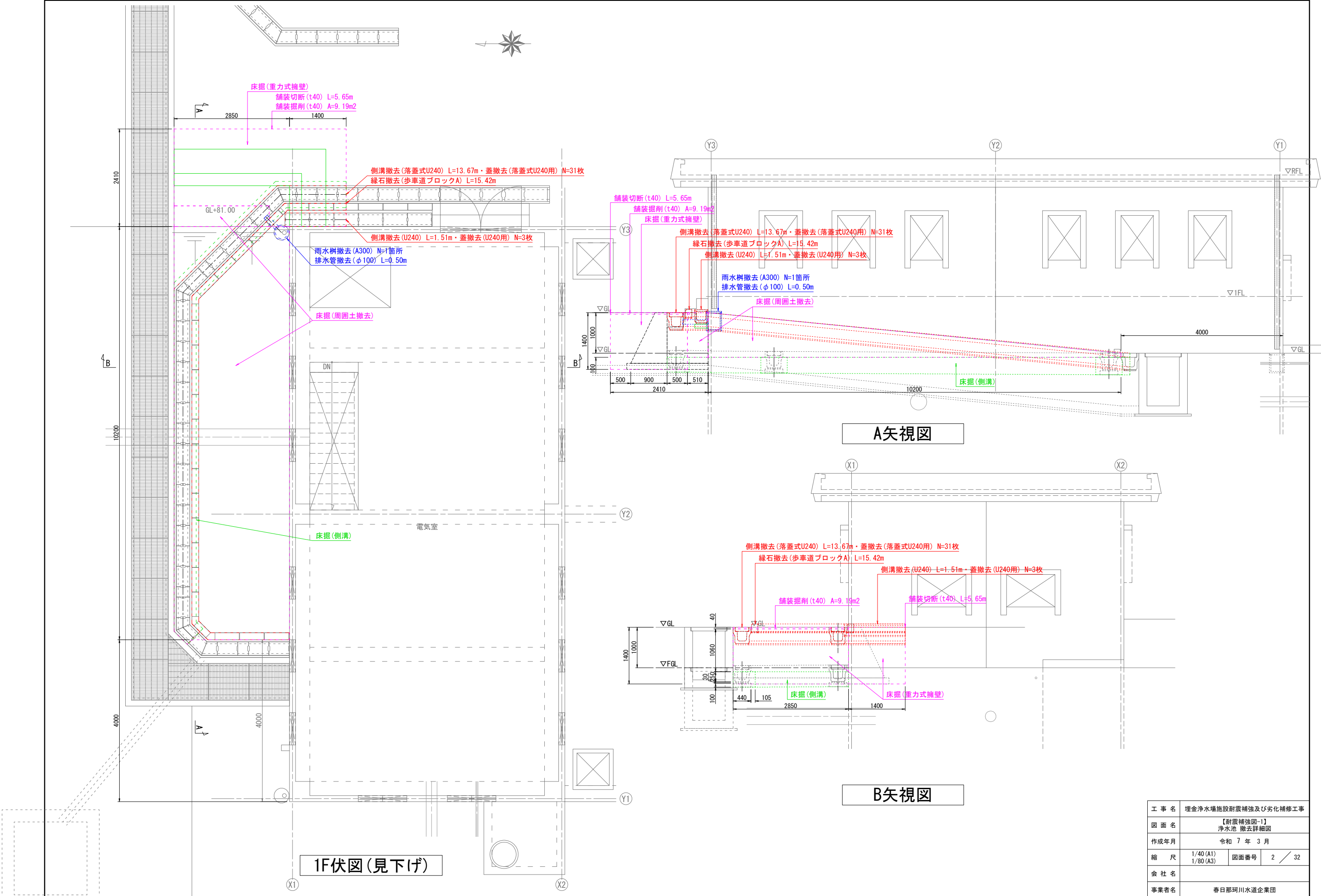
S=1/250



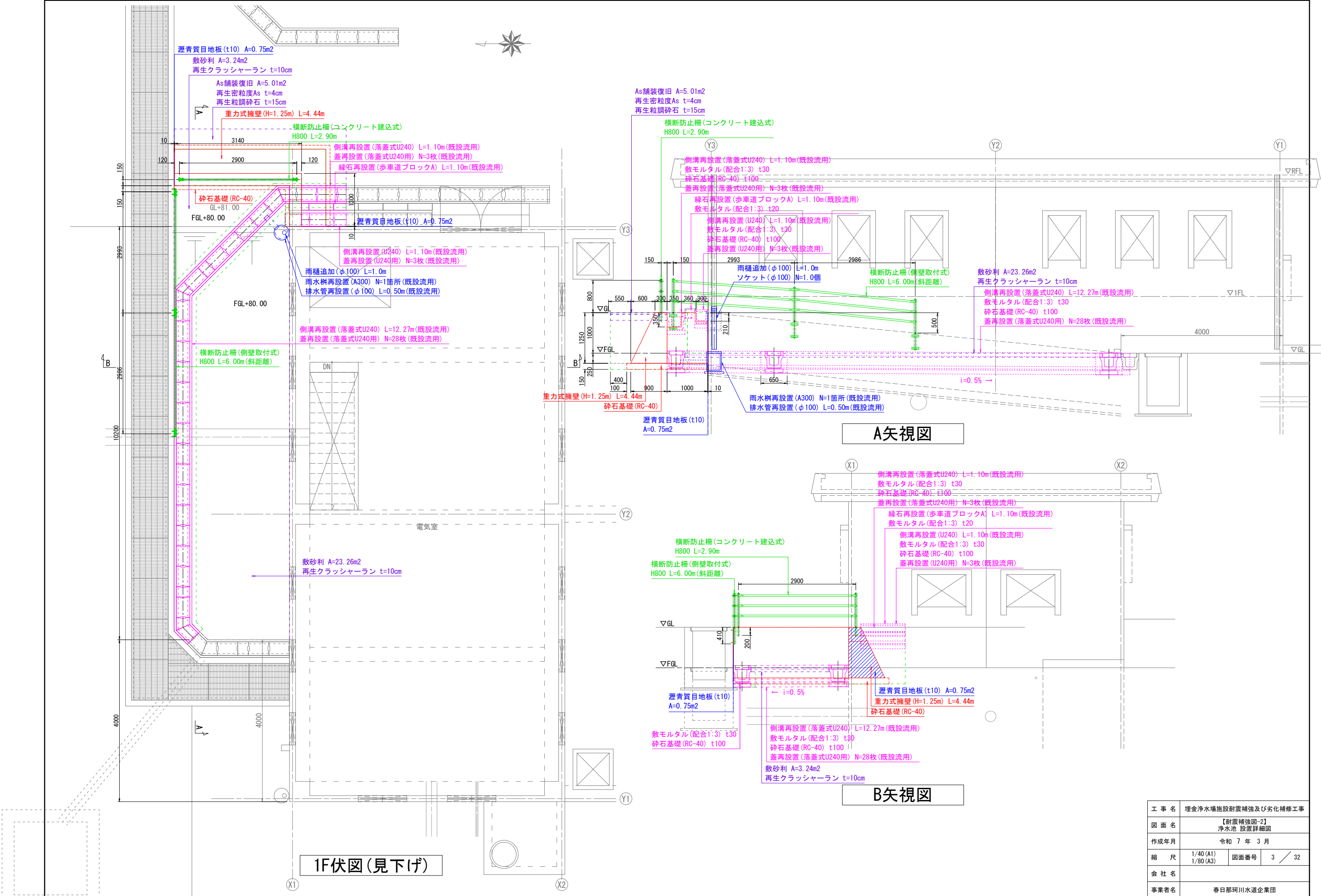
5. 排水池（排泥池、上澄水槽、濃縮槽、ポンプ室）

4. 浄水池（ポンプ室）

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事			
図 面 名	埋金浄水場平面図			
作成年月	令和 7 年 3 月			
縮 尺	1/250 (A1) 1/500 (A3)	図面番号	1	32
会 社 名				
事業者名	春日那珂川水道企業団			



工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【耐震補強図-1】 浄水池 撤去詳細図		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	2 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		



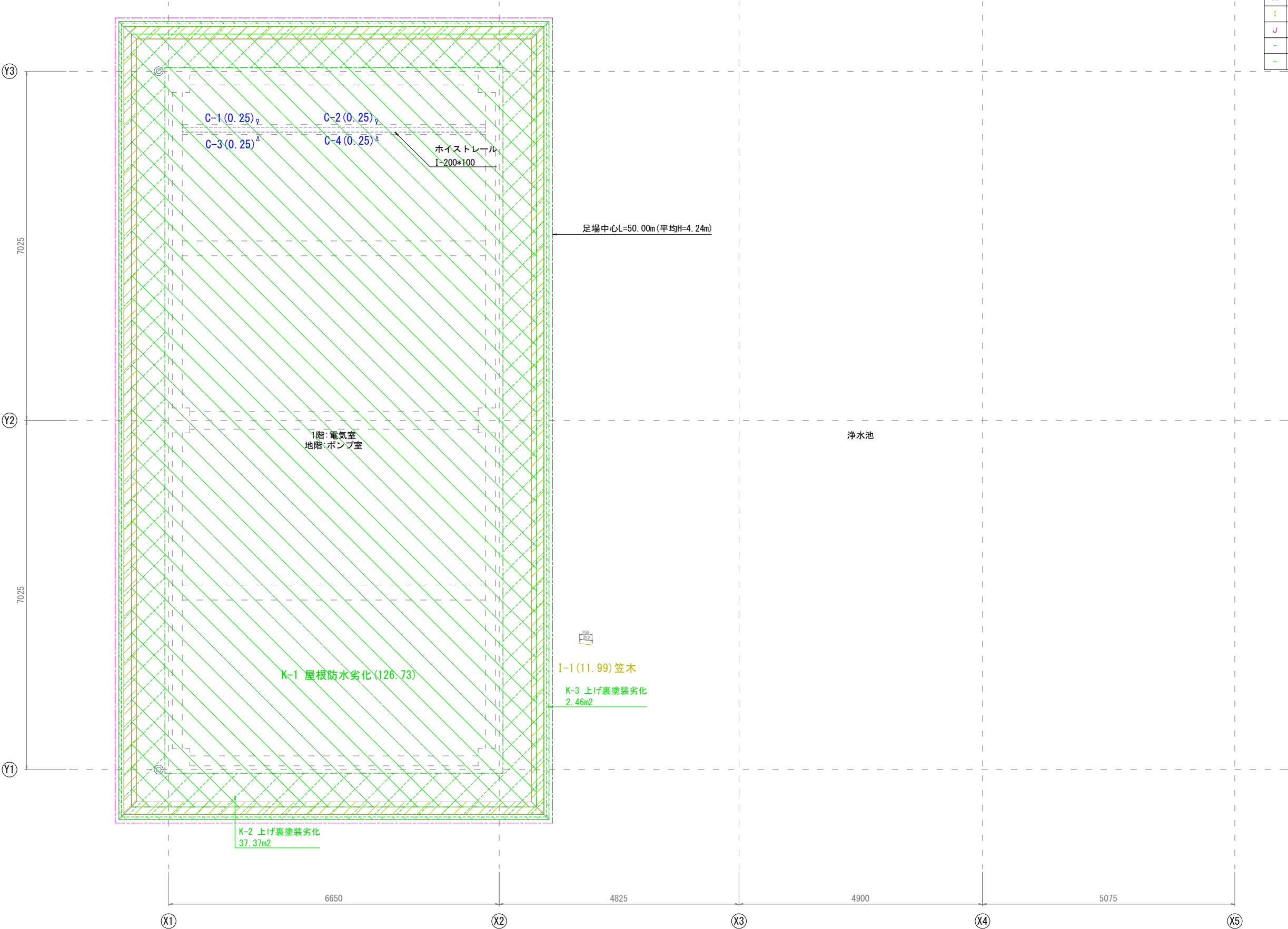
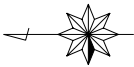
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【耐震補強図-2】 浄水池 設置詳細図		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	3 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容	
事前調査	全面 (CAD測定)	=204.45m2	目視+打診+マーキング+計測	(電気室屋根・上げ裏・天井梁)※天井ボード除く
劣化部分の除去	I-1	= 11.99m2	サンダー掛け	
	K-2~3	= 39.83m2	サンダー掛け	
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~4	= 1.00m	自動式低圧樹脂注入工法(ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)	(天井梁)
モルタル面の劣化	I-1	= 11.99m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法(けい砂入 厚3.0mm程度)	
屋根防水	K-1	=126.73m2	既存シート防水撤去+下地処理+ポリマーセメント系複合塗材塗り+ウレタン塗膜防水X-2工法	
塗膜の劣化	K-2~3	= 39.83m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE(薄付け仕上げ)	

仮設数量集計			仮設内容	
外部足場	外壁H≧2.0m (CAD測定)	=212.00掛m2	くさび緊結式足場(手すり先行方式)H<10.0m (W900mm)+災害防止(防災シート張り)	
	外壁水平長 (CAD測定)	= 50.00m	最上部安全手すり	
内部足場	電気室 (CAD測定)	= 89.51床m2	脚立足場 H=1.8m	
	ポンプ室 (CAD測定)	= 76.56床m2	単管棚足場 H=3.6m + 脚立足場 H=1.8m	
養生・清掃	床全体 (CAD測定)	=166.07延m2	躯体・仕上げ(RC造)+清掃・片付け(RC造)	

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス(遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

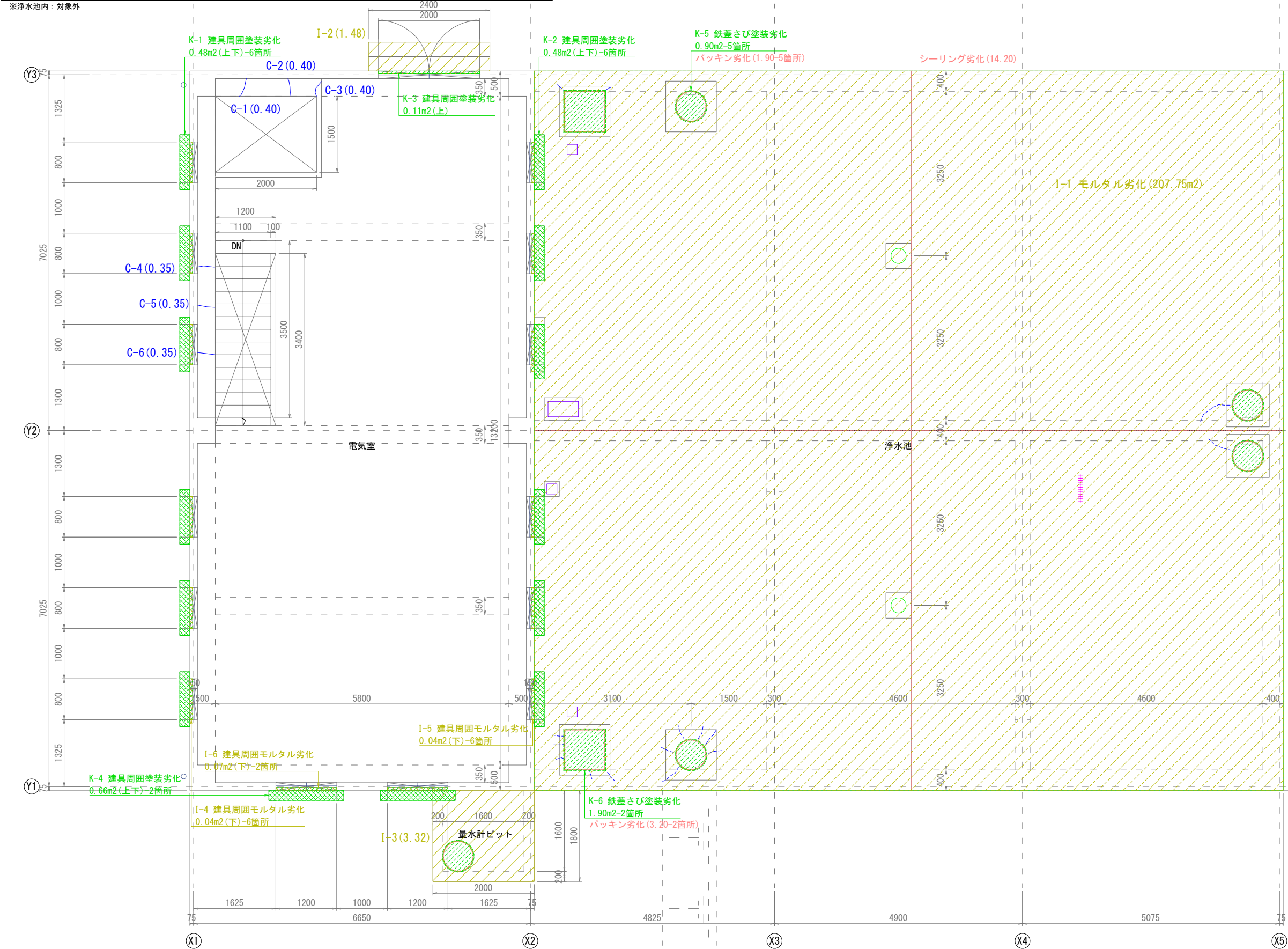


RF平面図

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-1】 浄水池構造図 (1)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	4 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

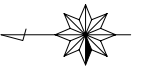
補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 324.20m2	目視+打診+マーキング+計測 (外スラブ・電気室開口部・ポンプ室天井・梁上より・建具周囲)
劣化部分の除去	I-1~6	= 213.17m2	サンダー掛け
	K-1~4	= 7.19m2	サンダー掛け
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~6	= 2.25m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
モルタル面の劣化	I-1~6	= 213.17m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)
塗膜の劣化 (吹付面)	K-1~4	= 7.19m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE (薄付け仕上げ) (建具周囲)
塗膜の劣化 さび (鉄面)	K-5~6	= 8.30m2	下地調整 (RB種)+錆止め塗料塗り (A種)+耐候性塗料塗り (DP) A種
シーリング劣化	全長	= 29.00m	既設シーリング撤去+シーリング (変成シリコン20+10)
鉄蓋パッキン劣化	全長	= 15.90m	ゴムパッキン交換

※浄水池内：対象外



符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

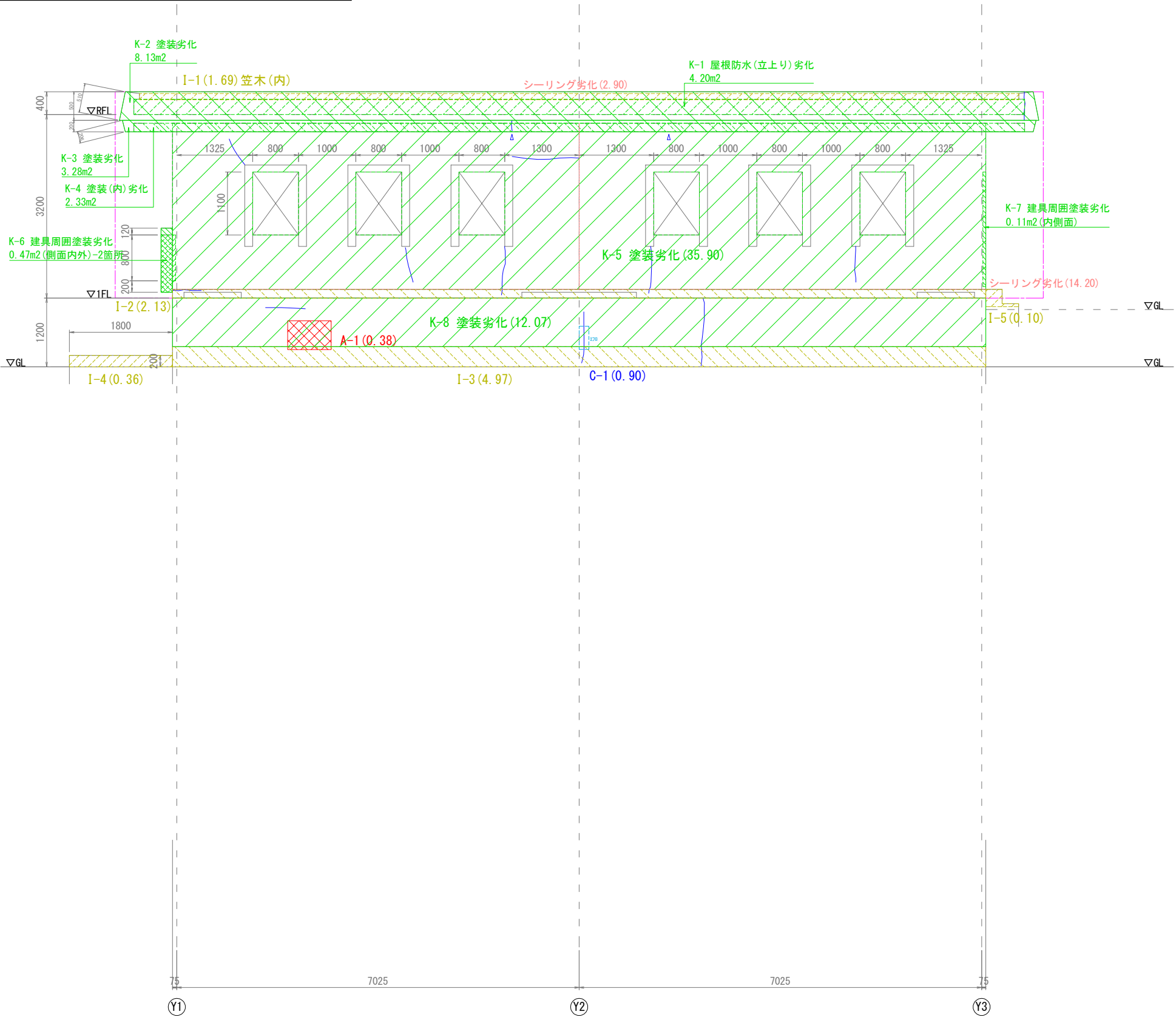


シーリング劣化 (14.80)

1F平面図

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-2】 浄水池構造図 (2)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	5 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 76.21m2	目視+打診+マーキング+計測 (外壁・バラベツト立上り・建具周囲)
劣化部分の除去	I-1~5	= 9.25m2	サンダー掛け
	K-2~8	= 62.76m2	サンダー掛け
モルタル浮き	A-1	= 0.38m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1	= 0.90m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
モルタル面の劣化	I-1~5	= 9.25m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)
屋根防水	K-1	= 4.20m2	既存シート防水撤去+下地処理+ポリマーセメント系複合塗材塗り+ウレタン塗膜防水K-2工法
塗膜の劣化 (吹付面)	K-2~8	= 62.76m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE (薄付け仕上げ)
シーリング劣化	全長	= 17.10m	既設シーリング撤去+シーリング (変成シリコン20+10)



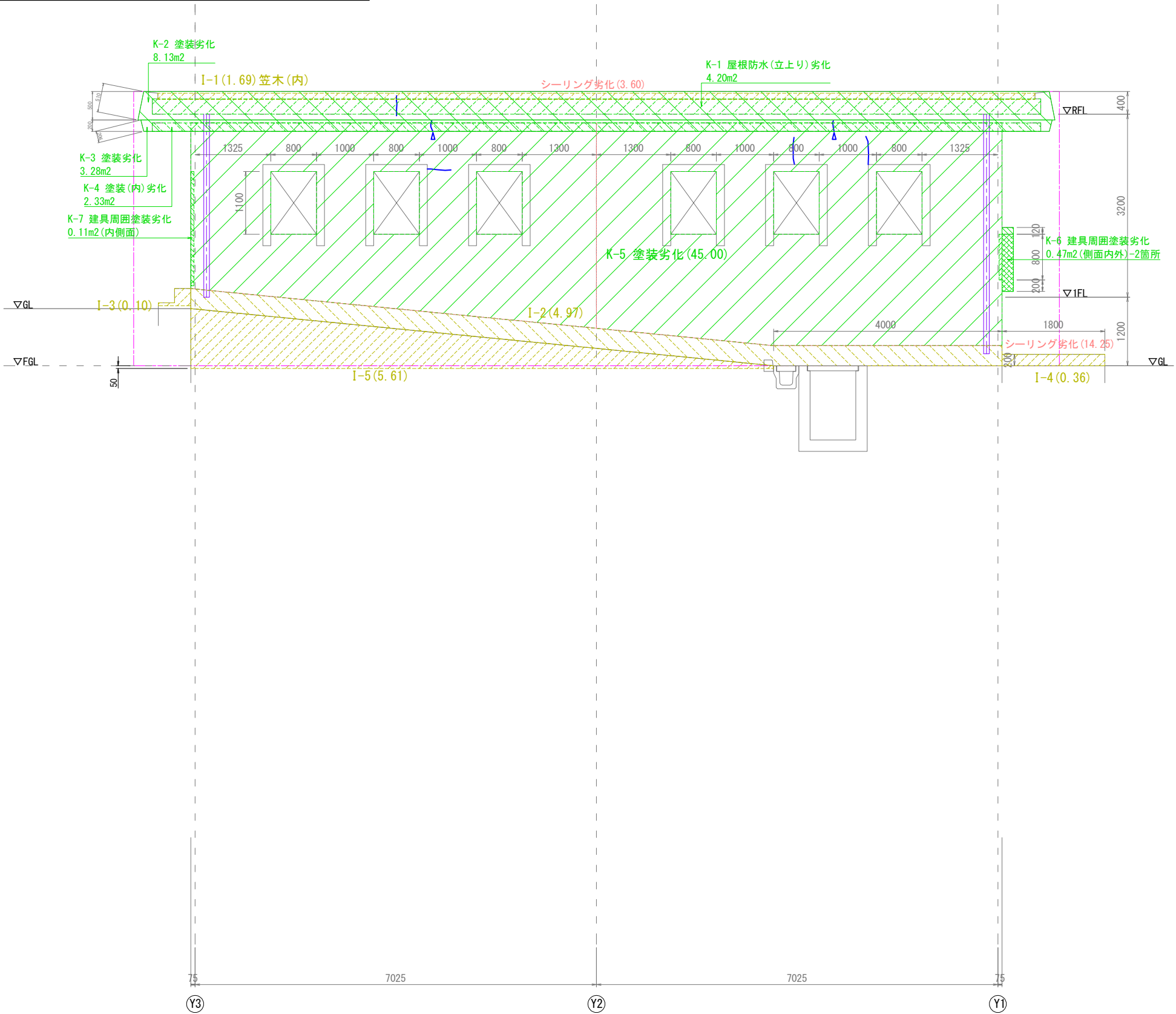
符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

南側立面図

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-4】 浄水池構造図 (4)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	7 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 76.72m2	目視+打診+マーキング+計測 (外壁・バラベツト立上り・建具周囲)
劣化部分の除去	I-1~5	= 12.73m2	サンダー掛け
	K-2~7	= 59.79m2	サンダー掛け
モルタル面の劣化	I-1~4	= 7.12m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法(けい砂入 厚3.0mm程度)
屋根防水	K-1	= 4.20m2	既存シート防水撤去+下地処理+ポリマーセメント系複合塗材塗り+ウレタン塗膜防水X-2工法
塗膜の劣化(吹付面)	K-2~7	= 59.79m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE(薄付け仕上げ)
周囲土撤去部	I-5	= 5.61m2	コンクリート面目荒らし+防水モルタル塗り金ごて仕上げ(15mm)
シーリング劣化	全長	= 17.85m	既設シーリング撤去+シーリング(変成シリコン20*10)



北側立面図

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロッセンス(遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

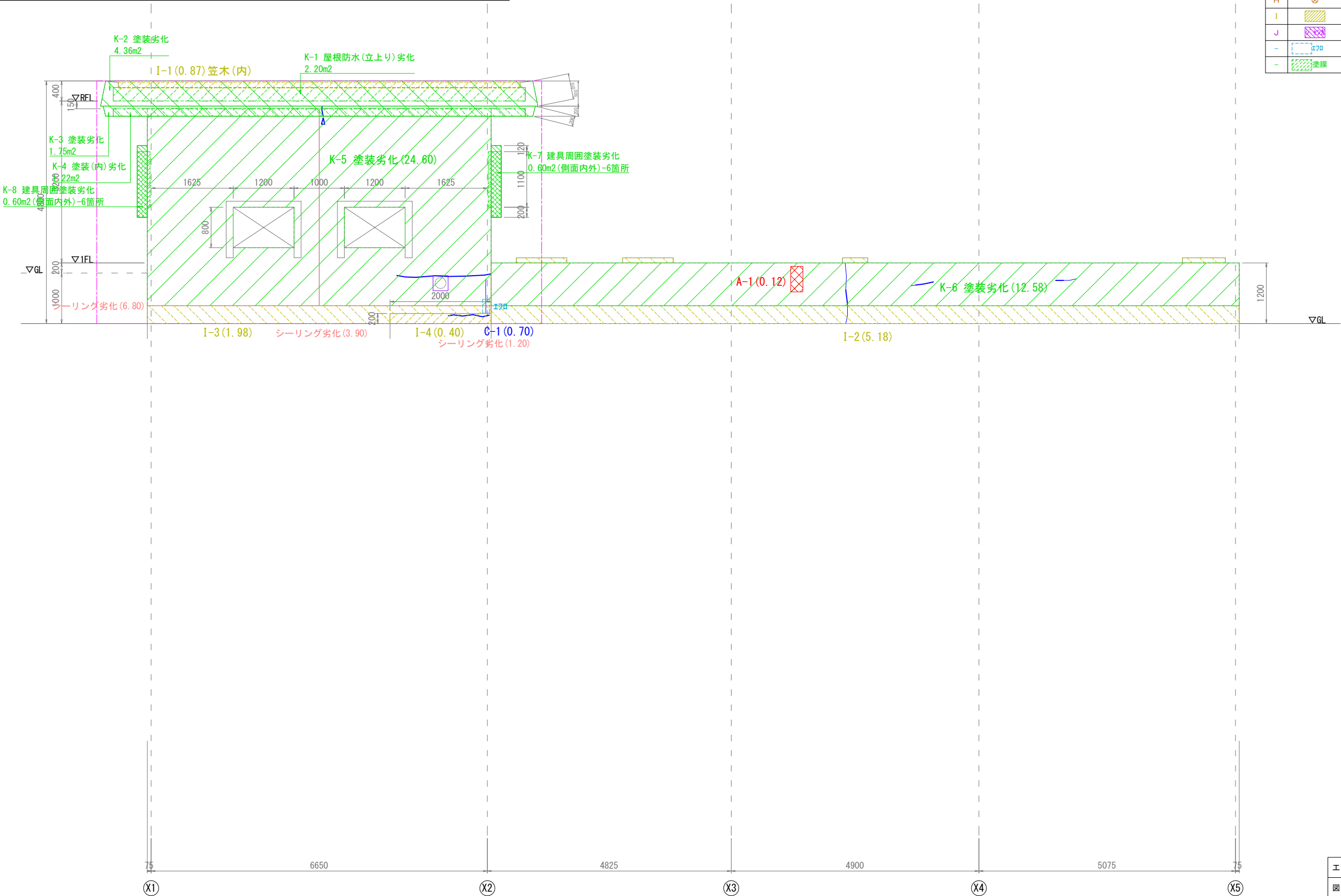
※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-5】 浄水池構造図(5)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	8 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 62.34m2	目視+打診+マーキング+計測 (外壁・バラベツト立上り・建具周囲)
劣化部分の除去	I-1~4	= 8.43m2	サンダー掛け
	K-2~8	= 51.71m2	サンダー掛け
モルタル浮き	A-1	= 0.12m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1	= 0.70m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
モルタル面の劣化	I-1~4	= 8.43m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)
屋根防水	K-1	= 2.20m2	既存シート防水撤去+下地処理+ポリマーセメント系複合塗材塗り+ウレタン塗膜防水X-2工法
塗膜の劣化 (吹付面)	K-2~8	= 51.71m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE (薄付け仕上げ)
シーリング劣化	全長	= 11.90m	既設シーリング撤去+シーリング (変成シリコン20+10)

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



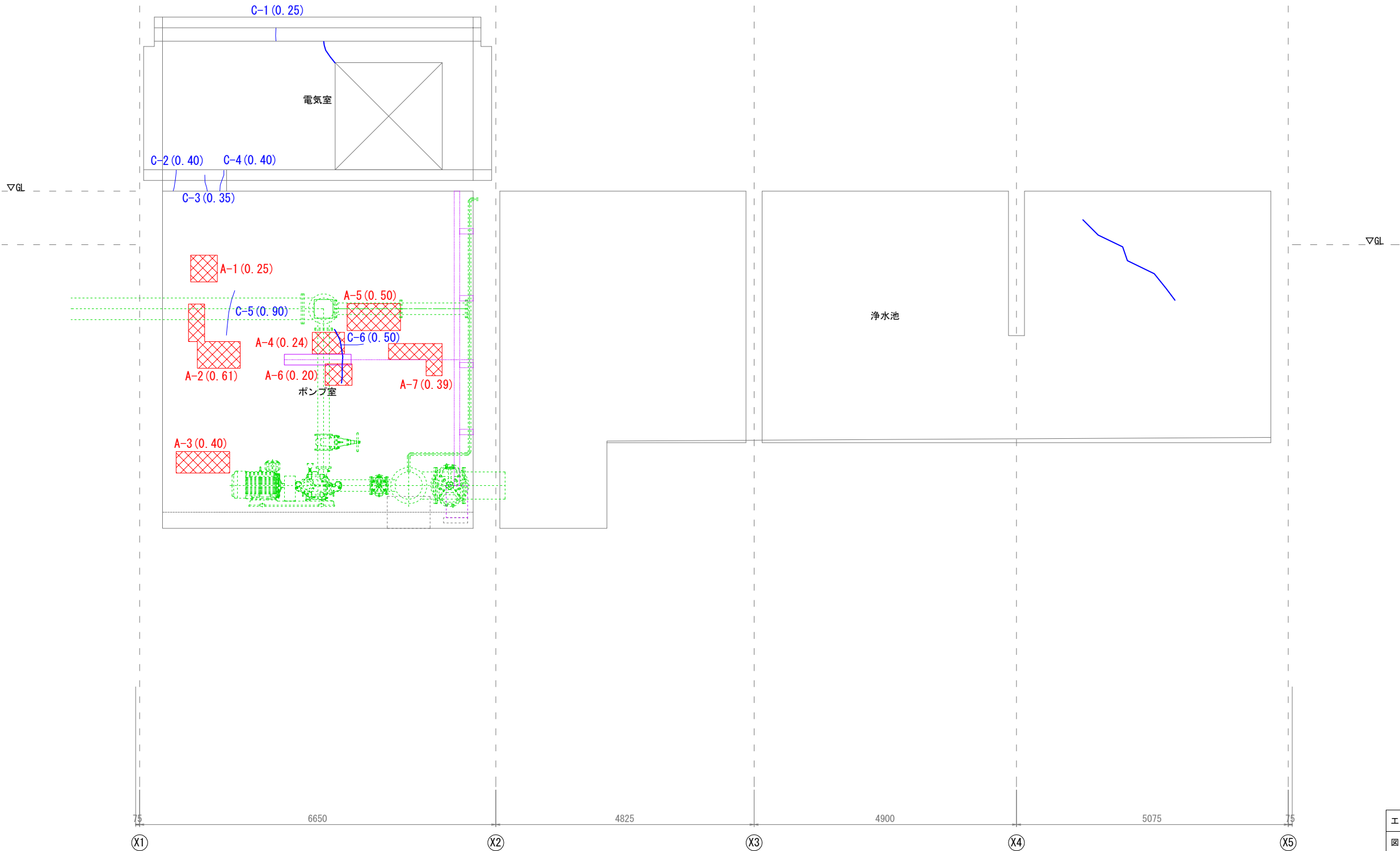
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-7】 浄水池構造図 (7)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	10 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 49.73m2	目視+打診+マーキング+計測 ※階段除く
モルタル浮き	A-1~7	= 2.59m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~6	= 2.80m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度・Co厚300mm程度) ※電気室壁除く
塗装	A-1~7, C-1~6	= 2.87m2	EP-G塗り (B種) (ひび割れ部:幅100mm程度)

※ 地上階屋内の壁については、ひび割れ幅0.3mmを超えるひび割れのみを補修対象とする。(柱・梁のひび割れは、全て補修対象)
※ 浄水池内：対象外

符号	記号	損傷部名称	単位
A	 ▽	モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E	 剥・欠	剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-	 570	エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-	 塗膜	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



1矢視図

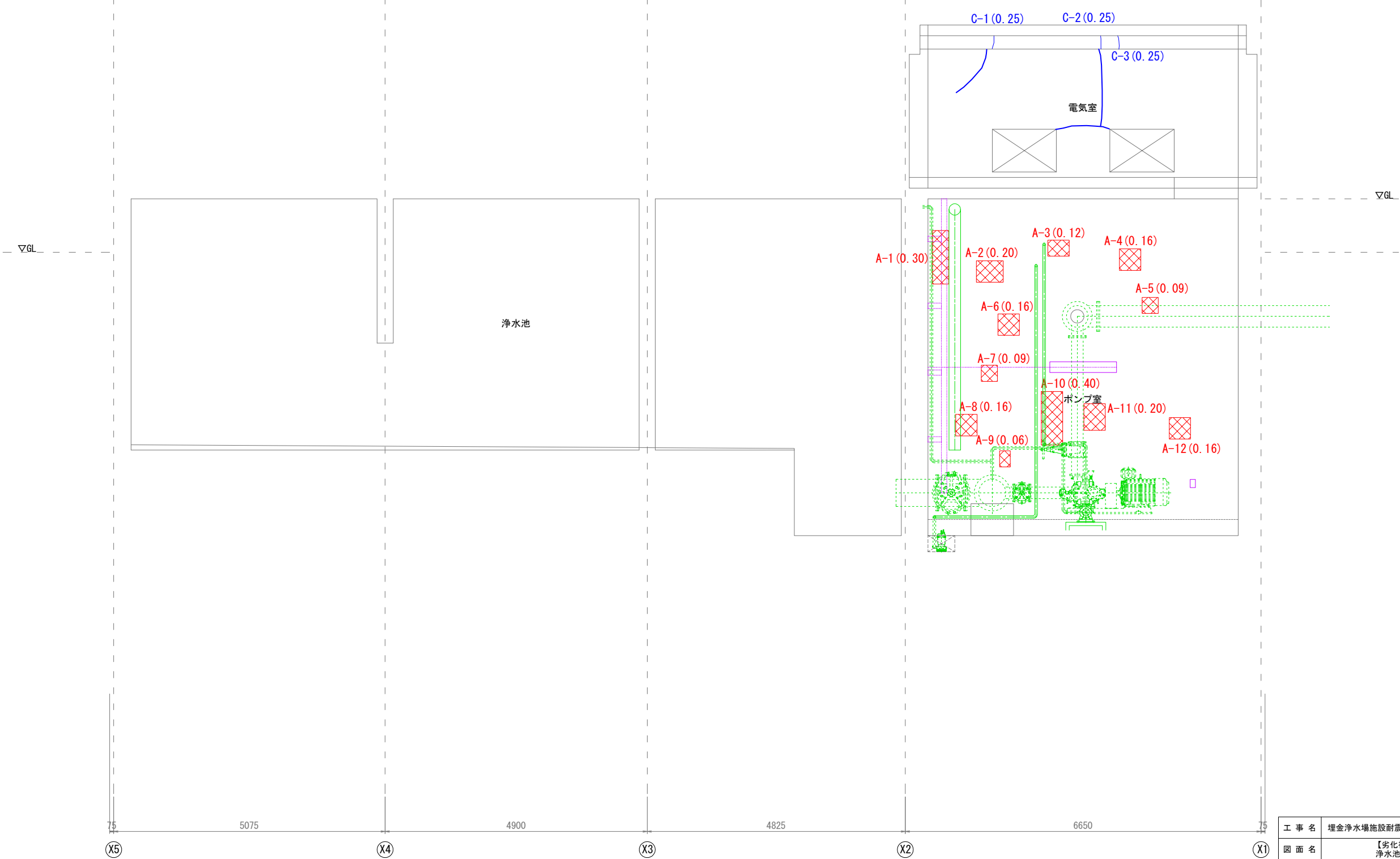
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-8】 浄水池構造図 (8)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	11 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 51.87m2	目視+打診+マーキング+計測 ※階段除く
モルタル浮き	A-1～12	= 2.10m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1～3	= 0.75m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度) ※電気室壁除く
塗装	A-1～12, C-1～3	= 2.18m2	EP-G塗り (B種) (ひび割れ部:幅100mm程度)

※ 地上階屋内の壁については、ひび割れ幅0.3mmを超えるひび割れのみを補修対象とする。(柱・梁のひび割れは、全て補修対象)
※ 浄水池内：対象外

符号	記号	損傷部名称	単位
A	 ▽	モルタル浮き	m ²
B	 ▽	ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C	 ▽	ひび割れ (間隙 0.20～1.0mm未満)	m
D	 ▽	ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E	 剥・欠	剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F	 +	鉄筋爆裂長	m
G	 X	鉄筋爆裂箇所	箇所
H	 ⊗	金属箇所	箇所
I	 ▽	亀甲状ひび割れ	m ²
J	 ▽	コンクリートのジャンカ	m ²
-	 点	エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-	 塗膜	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

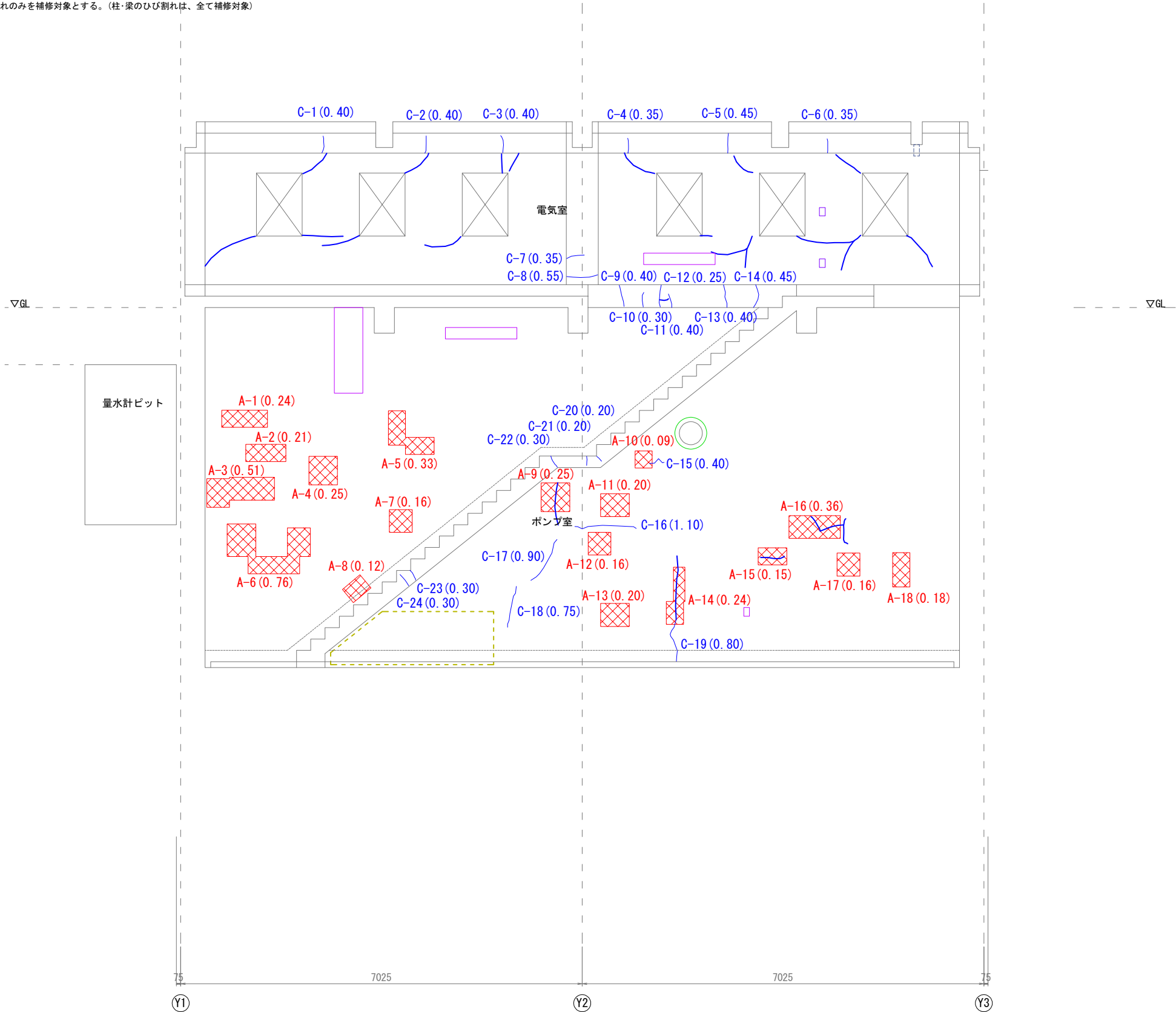


4矢視図

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-9】 浄水池構造図 (9)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	12 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 113.22m2	目視+打診+マーキング+計測 ※天井ボード裏除く
モルタル浮き	A-1～18	= 4.57m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1～24	= 10.70m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
塗装	A-1～18, C-1～19	= 5.51m2	EP-G塗り (B種) (ひび割れ部:幅100mm程度)

※ 地上階屋内の壁については、ひび割れ幅0.3mmを超えるひび割れのみを補修対象とする。(柱・梁のひび割れは、全て補修対象)
※ 量水計ピット内：対象外

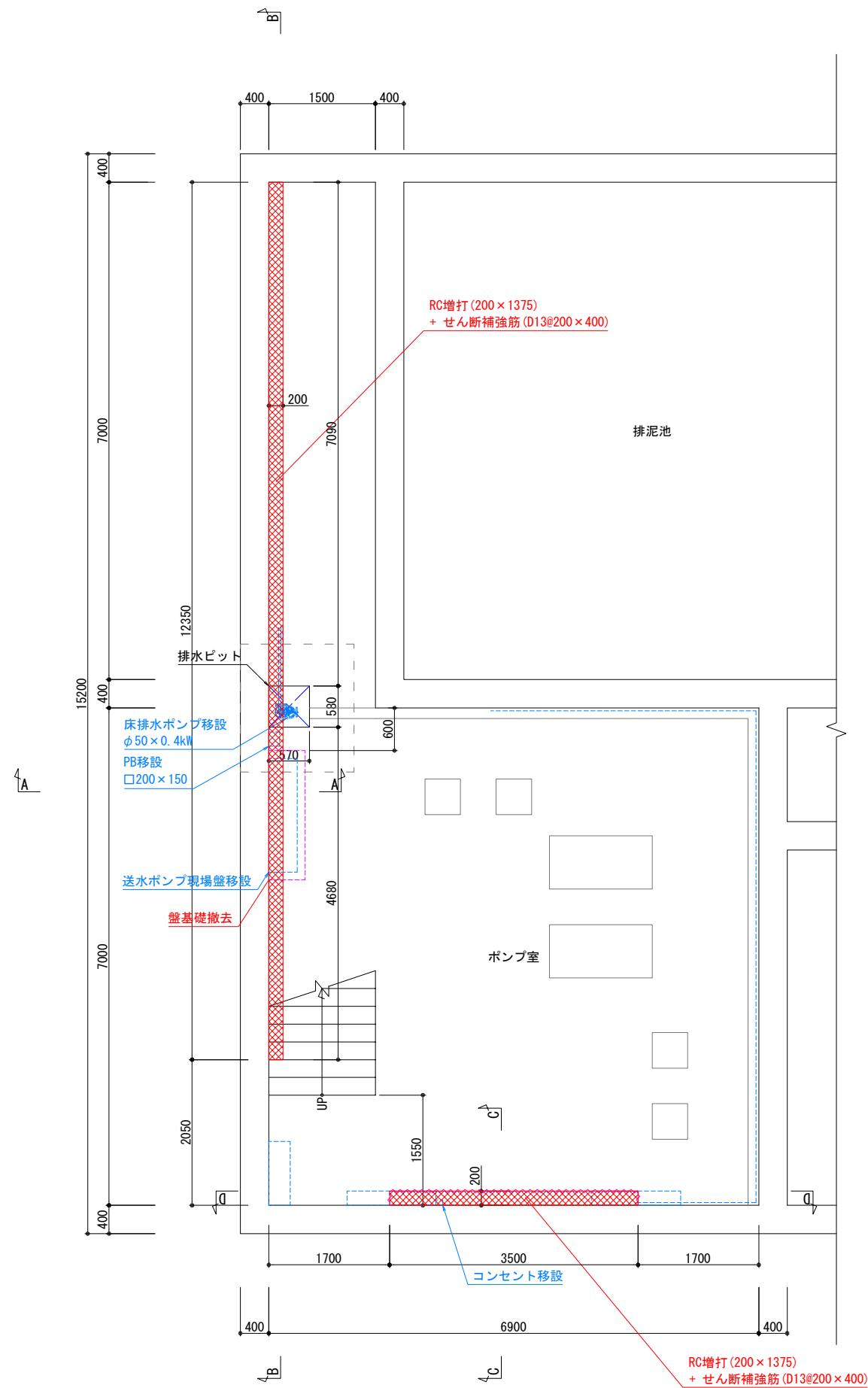


5矢視図

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20～1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

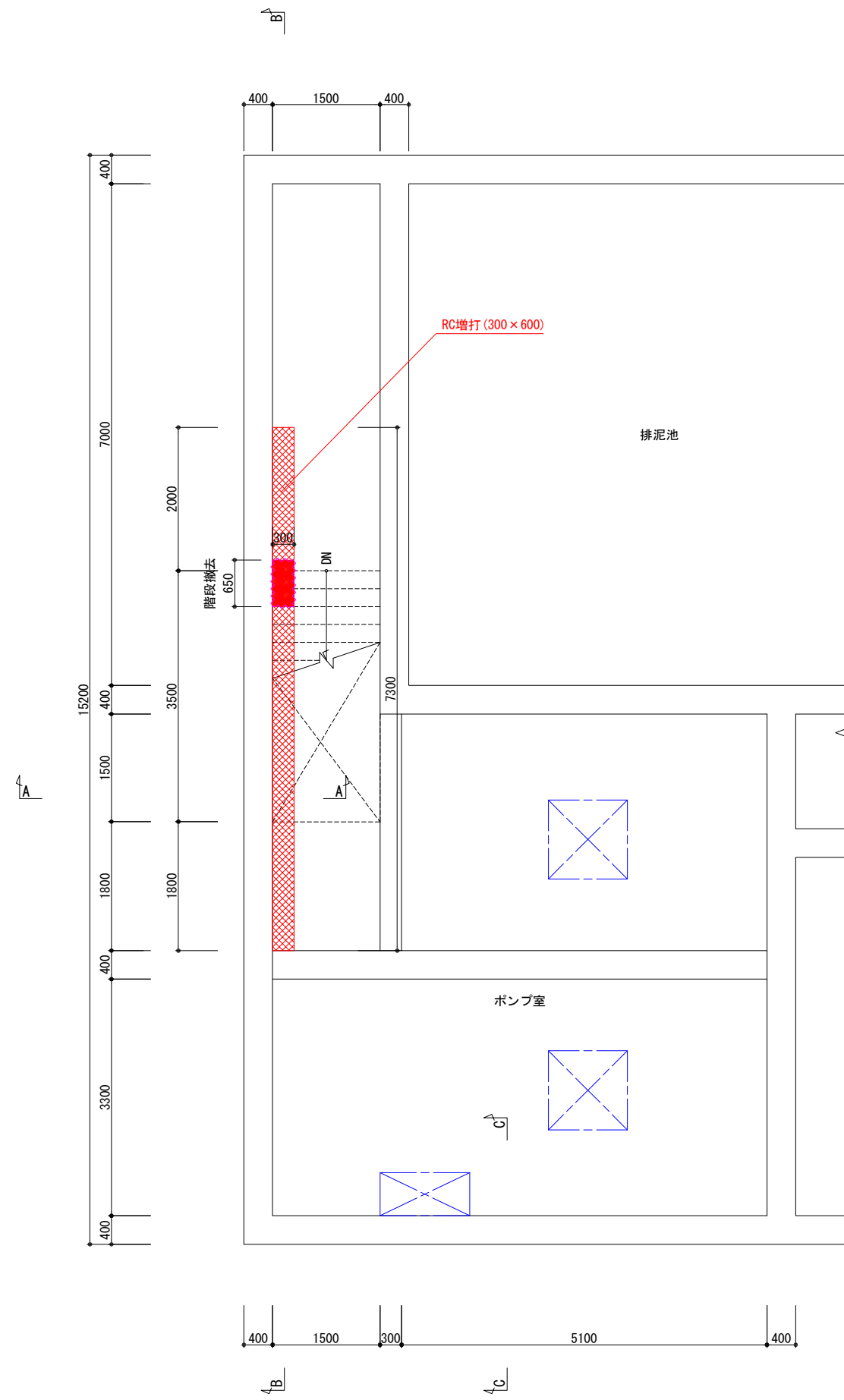
※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-10】 浄水池構造図 (10)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	13 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		



BF伏図 (見下げ)

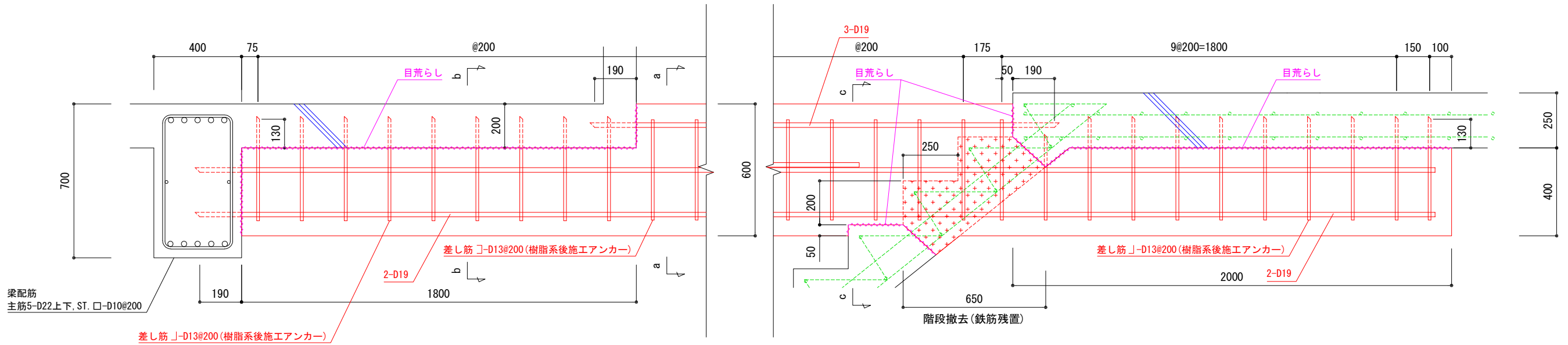
S=1/40



屋根伏図 (見上げ)

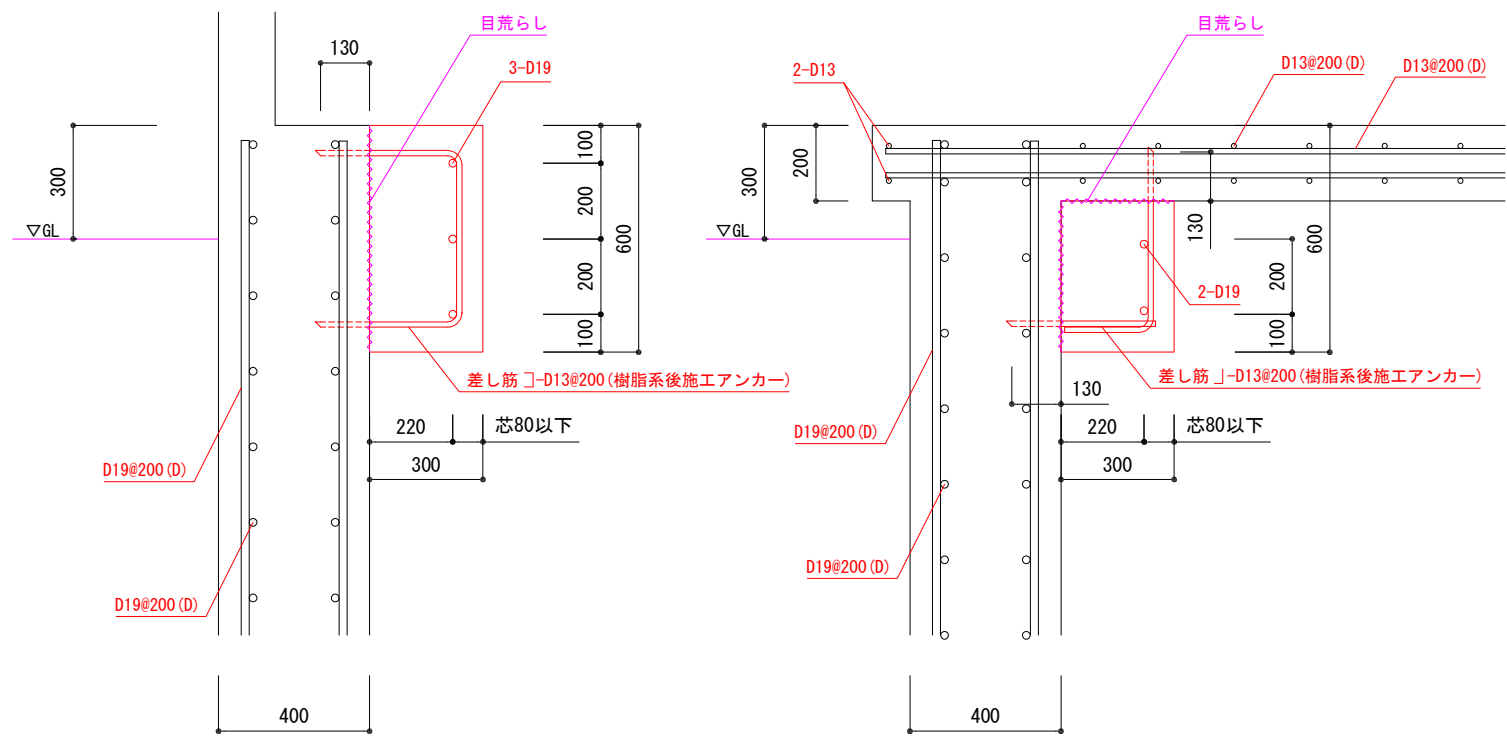
S=1/40

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【耐震補強図-1】 排水池 伏図		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	15 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



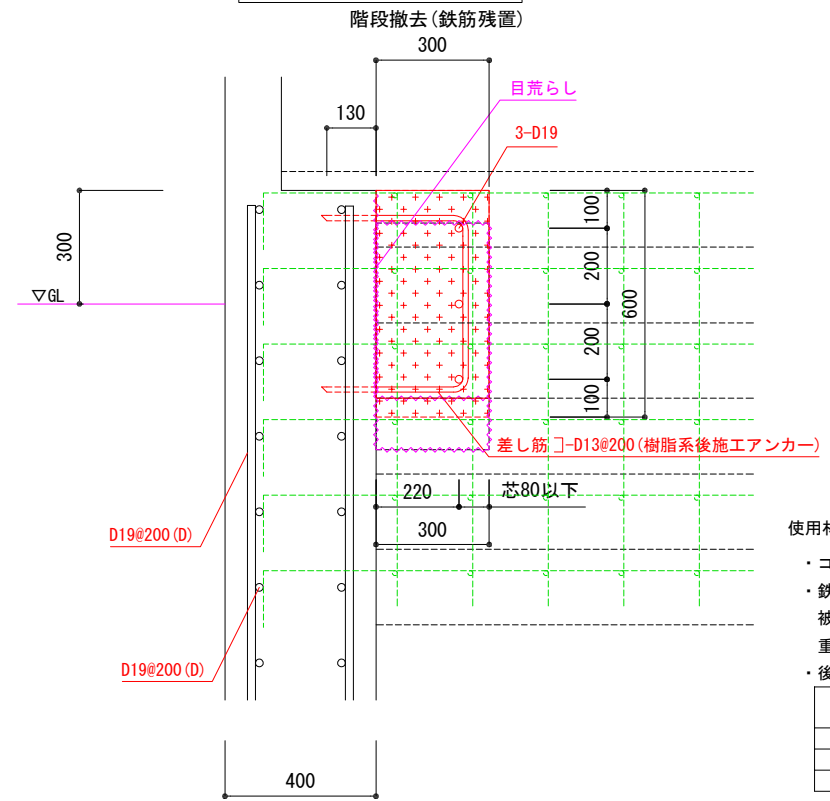
①詳細図

②詳細図



a-a断面

b-b断面



c-c断面

使用材料：

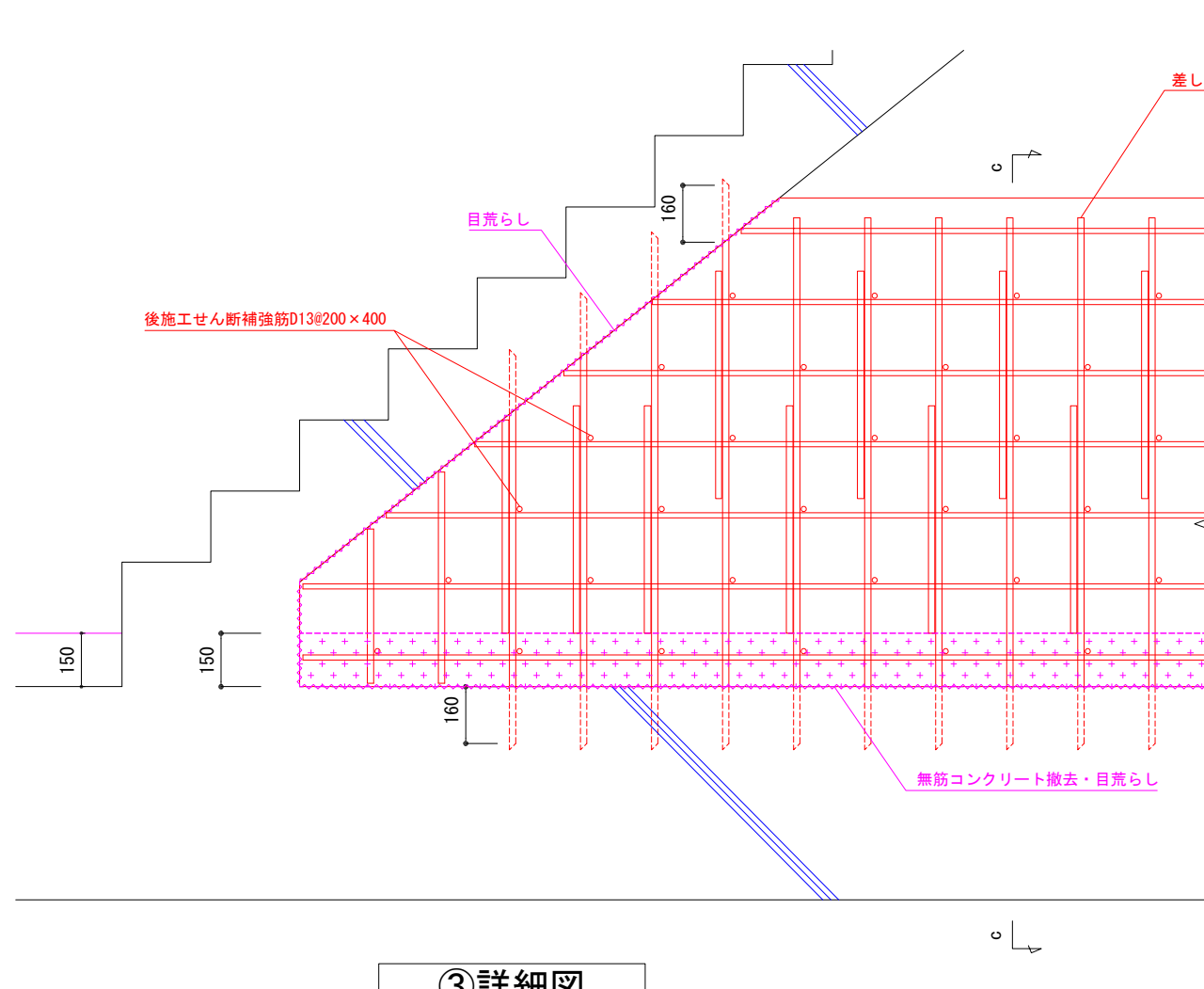
- ・コンクリート…Fc24
- ・鉄筋…SD345
- 被り 40mm以上
- 重ね継手長 主筋:40D以上 配力筋:150mm以上

・後施工アンカー

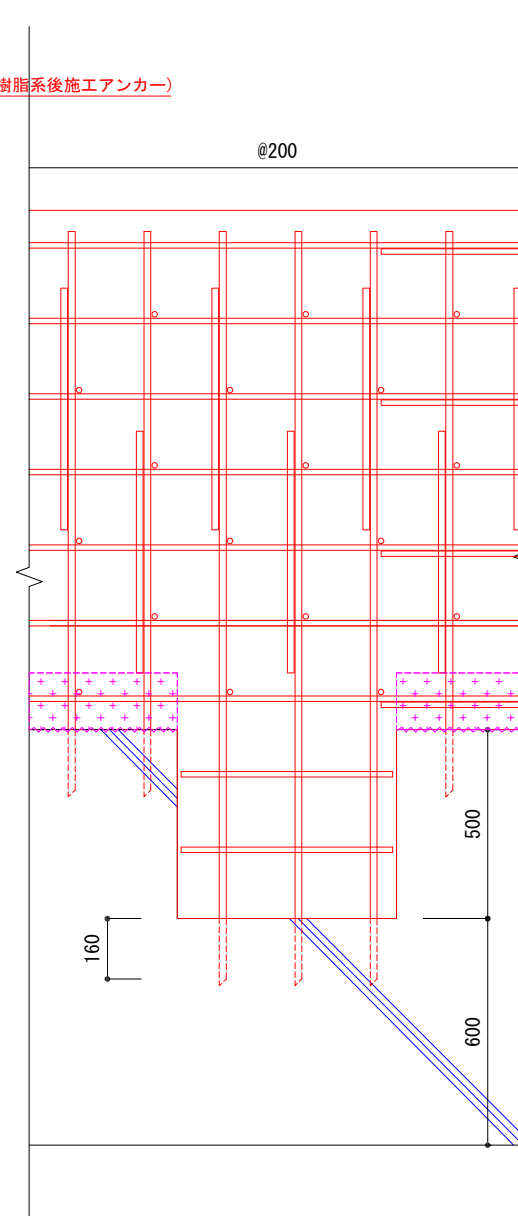
径	断面積 mm ²	材料 種別	許容応力 kN	確認強度 kN
D13	127	SD345	37.3	25
D16	199	SD345	58.5	40
D19	286	SD345	84.4	57

注)補強コンクリート部は、モルタル、塗装の除去および打設面の目荒し処理を行うこと。

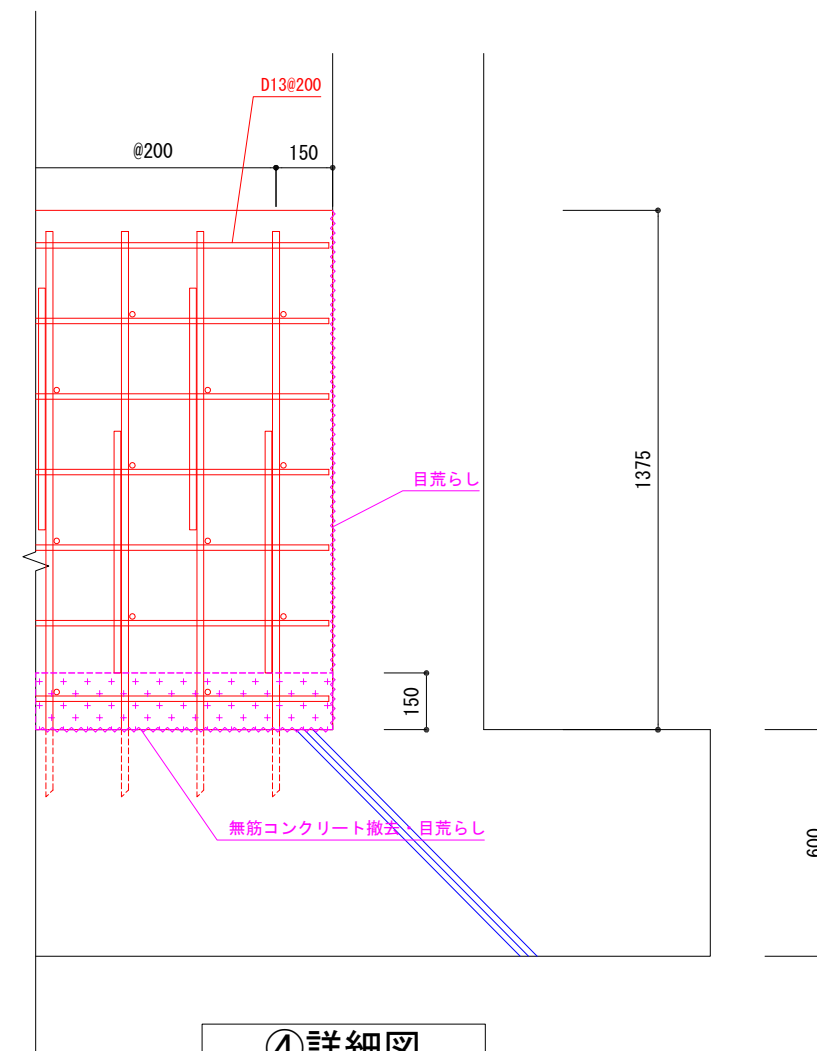
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事			
図 面 名	【耐震補強図-3】 排水池 詳細図(1)			
作成年月	令和 7 年 3 月			
縮 尺	1/10 (A1) 1/20 (A3)	図面番号	17	32
会 社 名				
事業者名	春日那珂川水道企集団			



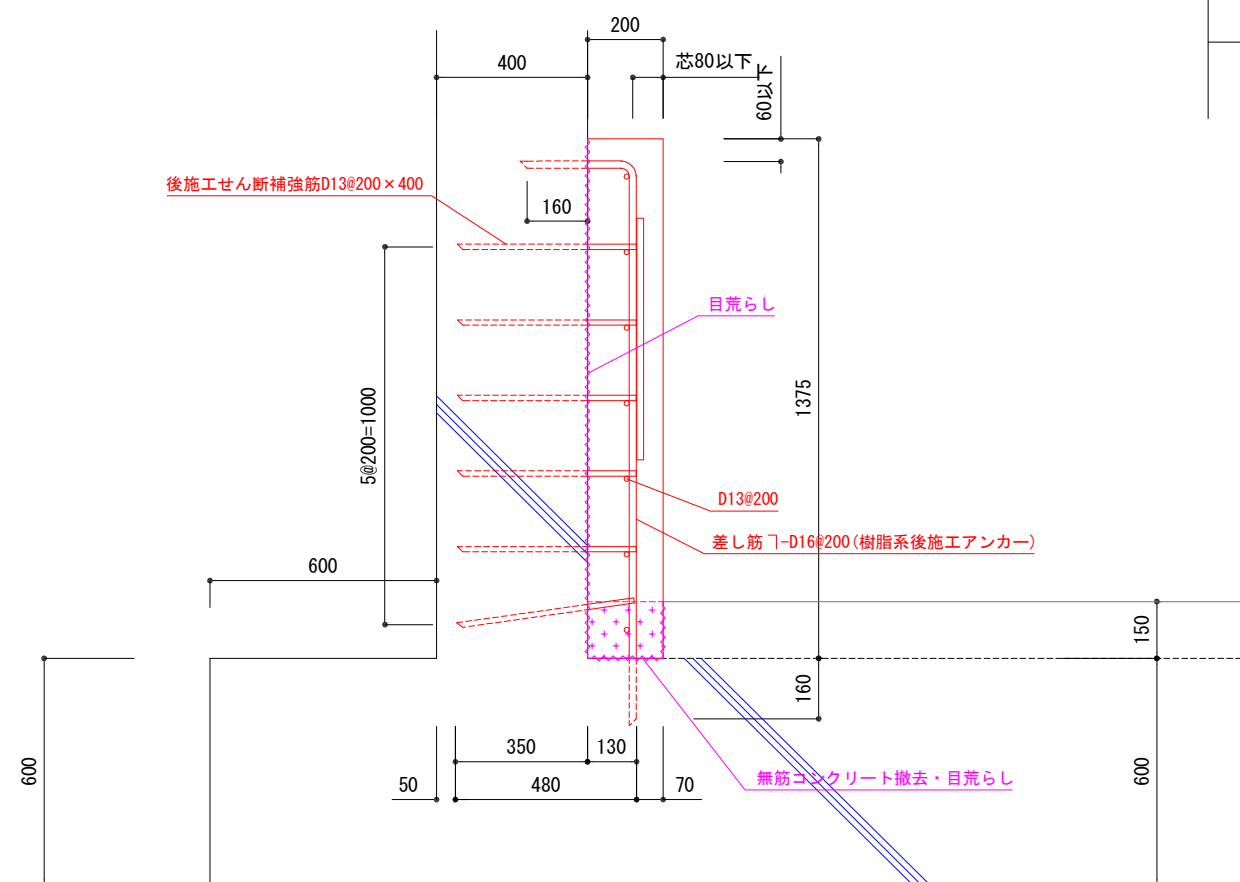
③詳細図



⑤詳細図



④詳細図



⑥詳細図

及び

c-c断面

使用材料：

- ・コンクリート…Fc24
- ・鉄筋…SD345
- 被り 40mm以上
- 重ね継手長 主筋：40D以上 配力筋：150mm以上
- ・後施工せん断補強筋はRMA工法（同等品）を採用のこと。
- ・後施工アンカー

径	断面積 mm ²	材料 種別	許容応力 kN	確認強度 kN
D13	127	SD345	37.3	25
D16	199	SD345	58.5	40
D19	286	SD345	84.4	57

注)補強コンクリート部は、モルタル、塗装の除去および打設面の目荒し処理を行うこと。

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事			
図 面 名	【耐震補強図-4】排水池 詳細図(2)			
作成年月	令和 7 年 3 月			
縮 尺	1/10 (A1) 1/20 (A3)	図面番号	18	32
会 社 名				
事業者名	春日那珂川水道企業団			

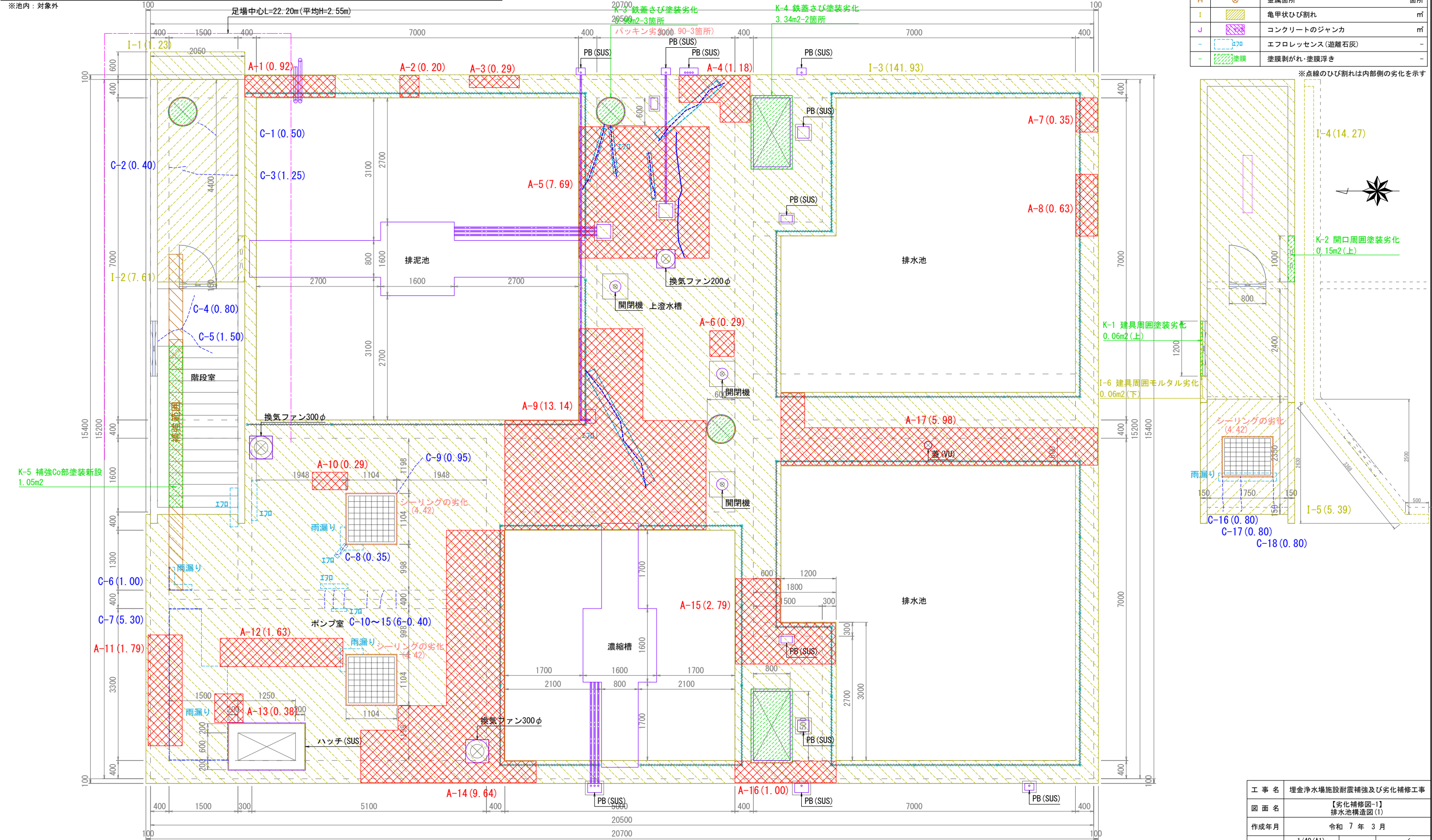
補修数量集計			補修内容	
事前調査	全面 (CAD測定)	= 278.63m2	目視+打診+マーキング+計測	(外スラブ、階段室屋根、天井、階段表裏含む)
劣化部分の除去	I-1~6	= 170.49m2	サンダー掛け	
	K-1~2	= 0.21m2	サンダー掛け	
モルタル浮き	A-1~17	= 48.19m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)	
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~18	= 16.85m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)	
モルタル面の劣化	I-1~6	= 170.49m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)	
塗膜の劣化 (吹付面)	K-1~2	= 0.21m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材FE (薄付け仕上げ)	(建具、開口周囲)
塗膜の劣化、さび (鉄面)	K-3~4	= 9.38m2	下地調整 (RB種)+錆止め塗料塗り (A種)+耐候性塗料塗り (DP) A種	
塗装新設	K-5	= 1.05m2	素地ごしらえ (A種)+EP-G塗り (B種)	
シーリング劣化 (建具)	GB廻り全箇所	= 13.26m	既設シーリング撤去+シーリング (変成シリコン20+10)	
鉄蓋パッキン劣化	全長	= 5.70m	ゴムパッキン交換	

※池内：対象外

仮設数量集計			仮設内容	
外部足場	外壁H≥2.0m (CAD測定)	= 56.61掛m2	くさび緊結式足場 (手すり先行方式) H<10.0m (W900mm)+災害防止 (防災シート張り)	
	外壁水平長 (CAD測定)	= 22.20m	最上部安全手すり	
内部足場	流量計室 (CAD測定)	= 14.34床m2	脚立足場 H=1.8m	
	ポンプ室 (CAD測定)	= 52.95床m2	単管棚足場 H=3.6m + 脚立足場 H=1.8m	
養生・清掃	床全体 (CAD測定)	= 246.34延m2	躯体・仕上げ (RC造)+清掃・片付け (RC造)	

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



RF平面図

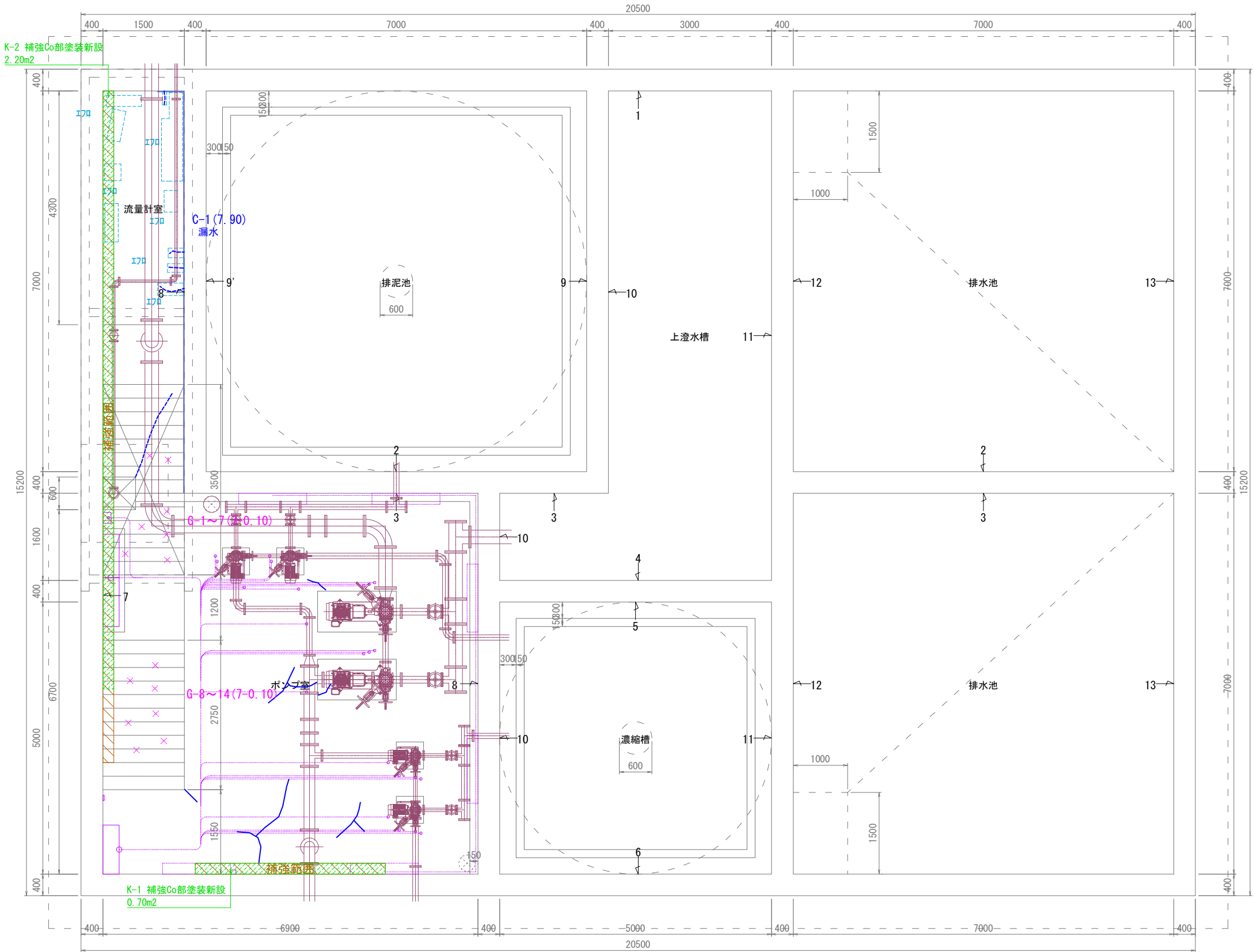
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-1】排水池構造図 (1)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	19 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 22.47m ²	目視+打診+マーキング+計測 (ポンプ室・階段表・流量計室床天井)※無筋Co部除く
劣化部分の除去	G-1~14	= 1.40m ²	コンクリート面はつり+サンダー掛け (爆裂部:幅100mm程度)
	C-1	= 1.58m ²	コンクリート面はつり+サンダー掛け (ひび割れ部:幅200mm程度)
鉄筋爆裂	G-1~14	= 1.40m ²	ポリマーセメント系複合塗材塗り+壁モルタル塗り (金ごて 厚20mm) (爆裂部:幅100mm程度)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1	= 7.90m	樹脂注入止水工法 (漏水)
塗装新設	K-1~2	= 2.90m ²	素地ごしらえ (A種)+EP-G塗り (B種)

※池内：対象外

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

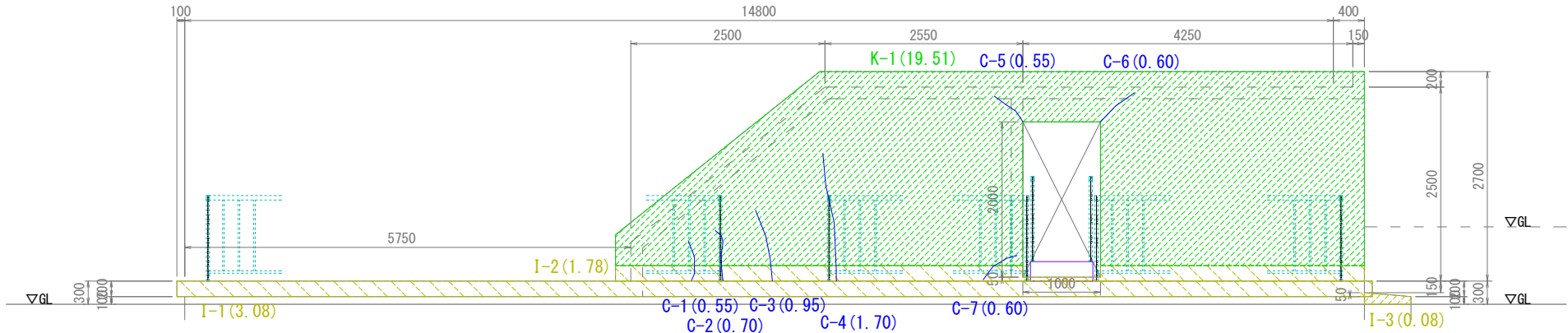
※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



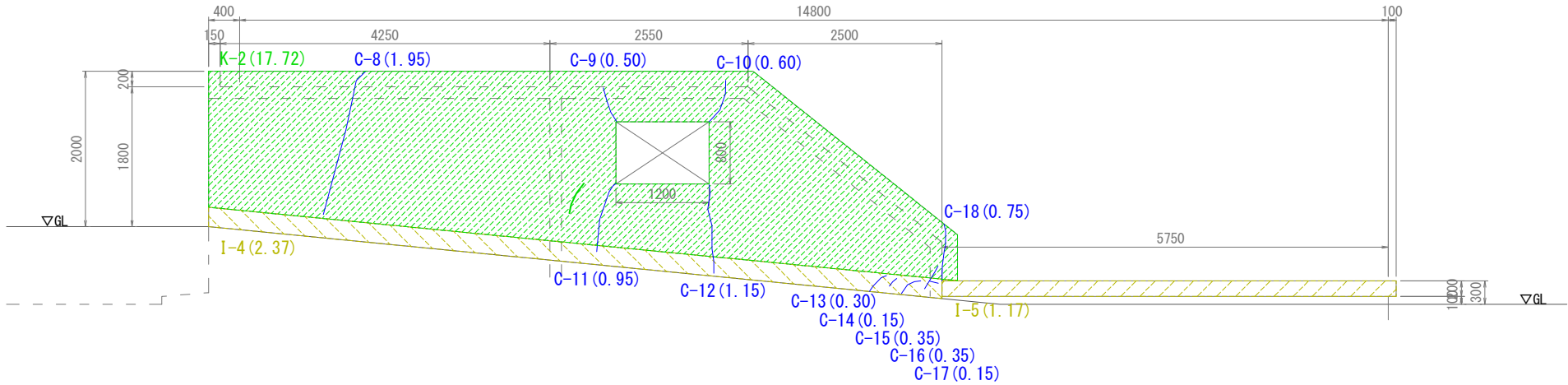
BF平面図
壁展開位置図

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-2】 排水池構造図 (2)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	20 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 45.71m ²	目視+打診+マーキング+計測
劣化部分の除去	I-1~5	= 8.48m ²	サンダー掛け
	K-1~2	= 37.23m ²	サンダー掛け
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~18	= 12.85m	自動式低圧樹脂注入工法(ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
モルタル面の劣化	I-1~5	= 8.48m ²	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法(けい砂入 厚3.0mm程度)
塗膜の劣化(吹付面)	K-1~2	= 37.23m ²	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE(薄付け仕上げ) (上げ裏全面)



南側立面図



北側立面図

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

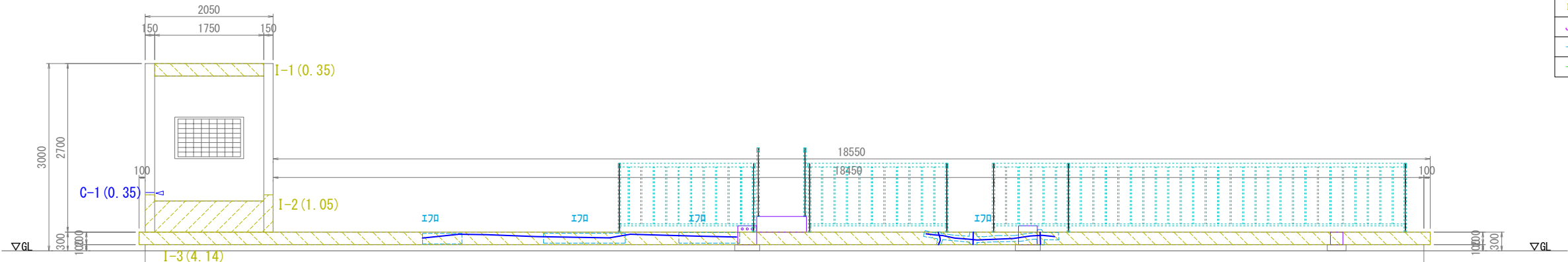
※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-3】 排水池構造図 (3)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	21 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

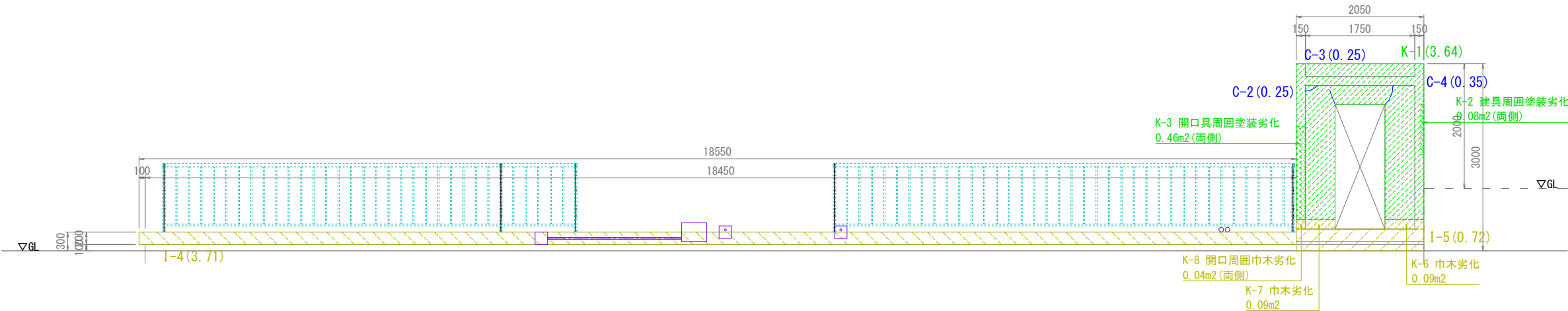
補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 14.37m2	目視+打診+マーキング+計測
劣化部分の除去	I-1~8	= 10.19m2	サンダー掛け
	K-1~3	= 4.18m2	サンダー掛け
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~4	= 1.20m	自動式低圧樹脂注入工法(ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
モルタル面の劣化	I-1~8	= 10.19m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法(けい砂入 厚3.0mm程度)
塗膜の劣化(吹付面)	K-1~3	= 4.18m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE(薄付け仕上げ)

符号	記号	損傷部名称	単位
A	 ▽	モルタル浮き	m
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E	 剥・欠	剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m
J		コンクリートのジャンカ	m
-	 遊歩	エフロレッセンス(遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



西側立面図



東側立面図

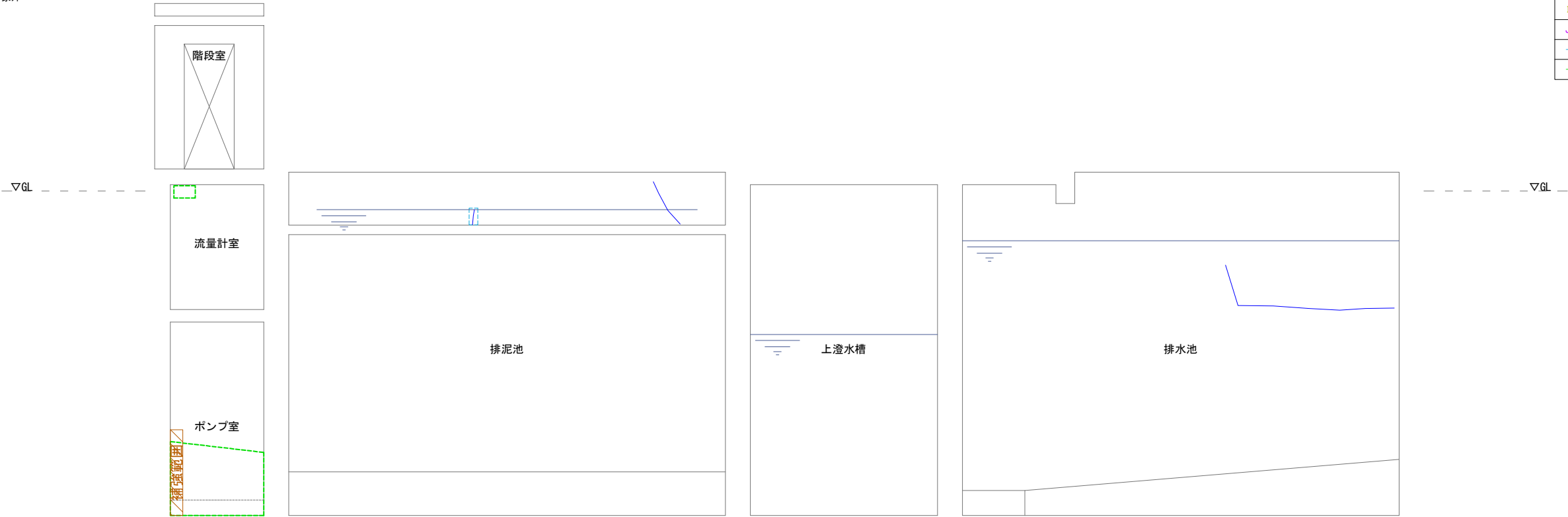
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-4】 排水池構造図 (4)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	22 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容	
事前調査	全面 (CAD測定)	= 10.96m2	目視+打診+マーキング+計測	(階段室・流量計室・ポンプ室・ピット)

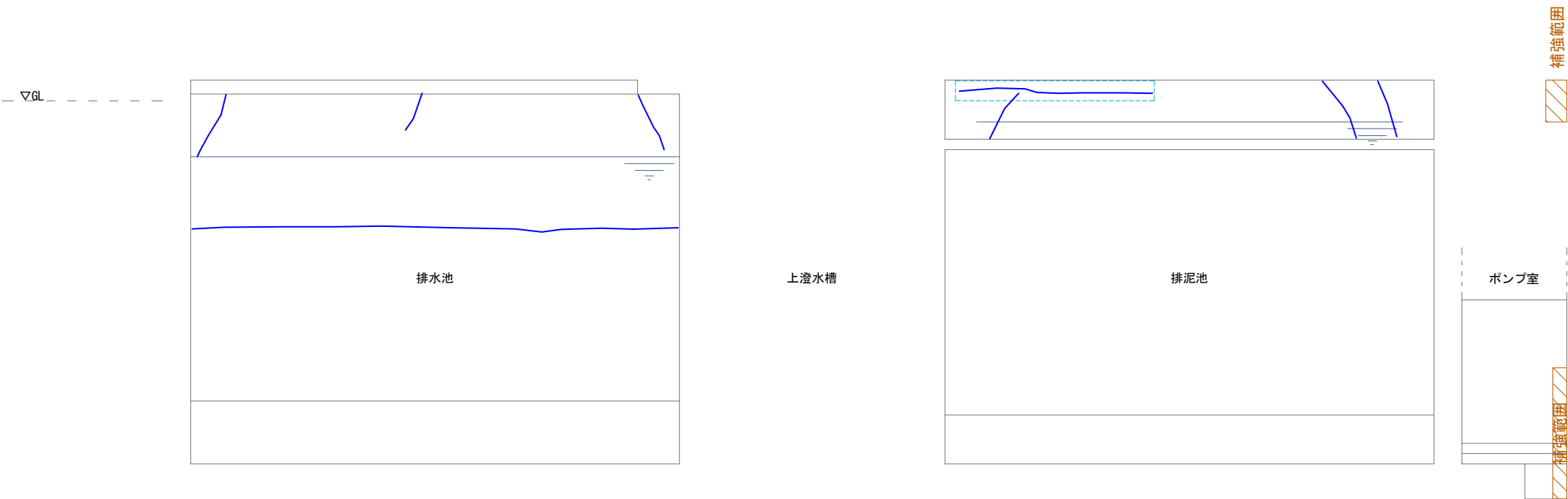
※池内：対象外

符号	記号	損傷部名称	単位
A	 ▽	モルタル浮き	m
B	 ▽	ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C	 ▽	ひび割れ (間隙 0.20～1.0mm未満)	m
D	 ▽	ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E	 剥・欠	剥離・欠損	箇所・m・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m
J		コンクリートのジャンカ	m
-	 エフロ	エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



1矢視図



2矢視図

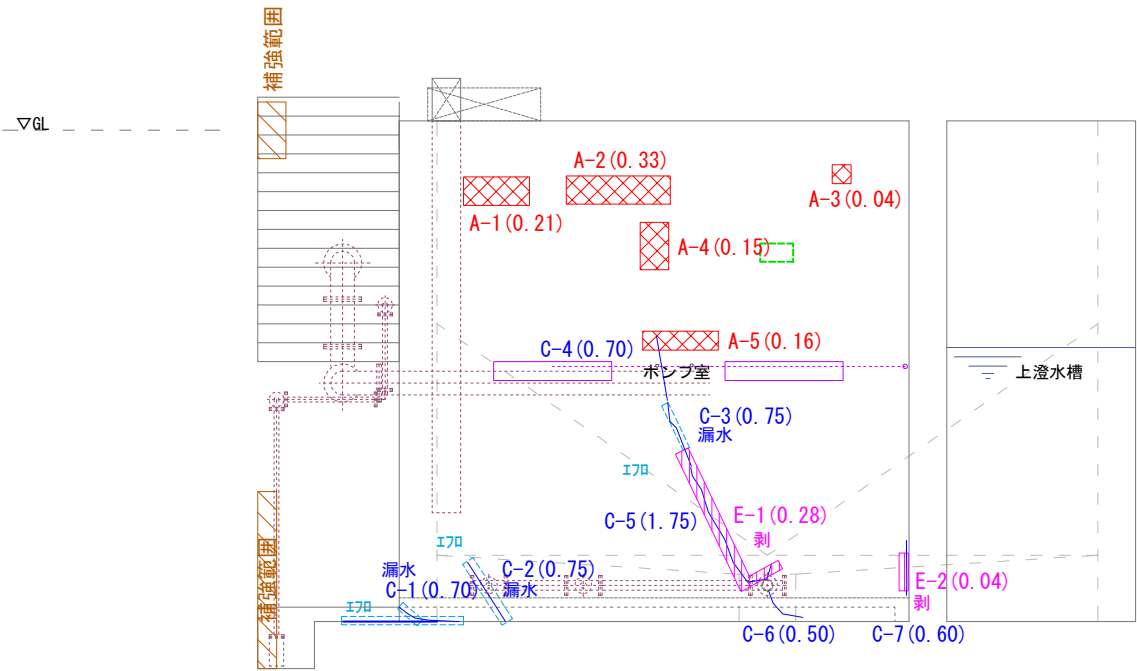
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-5】 排水池構造図 (5)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	23 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 38.69m2	目視+打診+マーキング+計測 (階段・ピット・階段室下)
劣化部分の除去	E-1~2	= 0.32m2	コンクリート面はつり+サンダー掛け
	C-1~7	= 0.89m2	サンダー掛け (ひび割れ部:幅100mm程度)
剥離	E-1~2	= 0.32m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+壁モルタル塗り (金ごて 厚20mm)
モルタル浮き	A-1~5	= 0.89m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-4~7	= 6.60m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~3	= 2.20m	樹脂注入止水工法 (漏水)
塗装	A-1~5, C-1~7	= 1.77m2	EP-G塗り (B種) (ひび割れ部:幅100mm程度)

※池内：対象外

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す



3矢視図



4矢視図

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-6】排水池構造図 (6)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	24 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

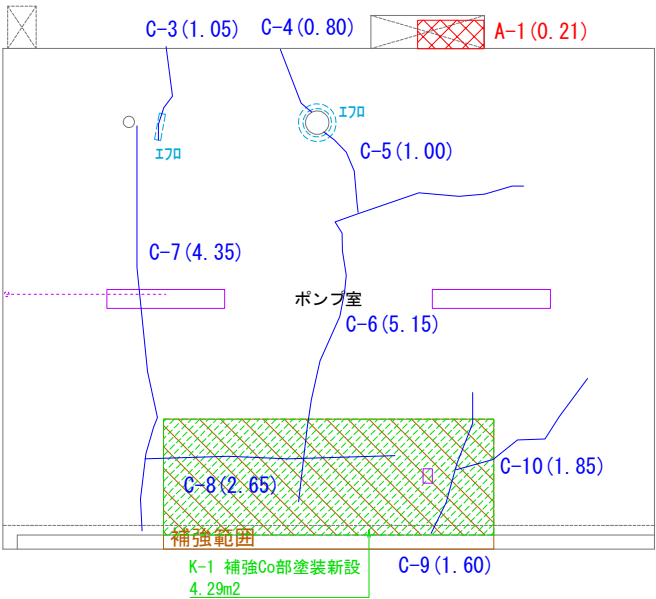
補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 36.76m2	目視+打診+マーキング+計測 (ポンプ室・開口立上り)
劣化部分の除去	A-1, C-1~10	= 2.16m2	サンダー掛け (ひび割れ部:幅100mm程度)
モルタル浮き	A-1	= 0.21m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~10	= 19.45m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
塗装	A-1, C-1~10	= 2.16m2	EP-G塗り (B種) (ひび割れ部:幅100mm程度)
塗装新設	K-1	= 4.29m2	素地ごしらえ (A種)+EP-G塗り (B種)

※池内：対象外

符号	記号	損傷部名称	単位
A	 ▽	モルタル浮き	m
B	 ▽	ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C	 ▽	ひび割れ (間隙 0.20～1.0mm未満)	m
D	 ▽	ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E	 ▽	剥離・欠損	箇所・m・m
F	 ▽	鉄筋爆裂長	m
G	 ▽	鉄筋爆裂箇所	箇所
H	 ▽	金属箇所	箇所
I	 ▽	亀甲状ひび割れ	m
J	 ▽	コンクリートのジャンカ	m
-	 ▽	エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-	 ▽	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

5矢视图

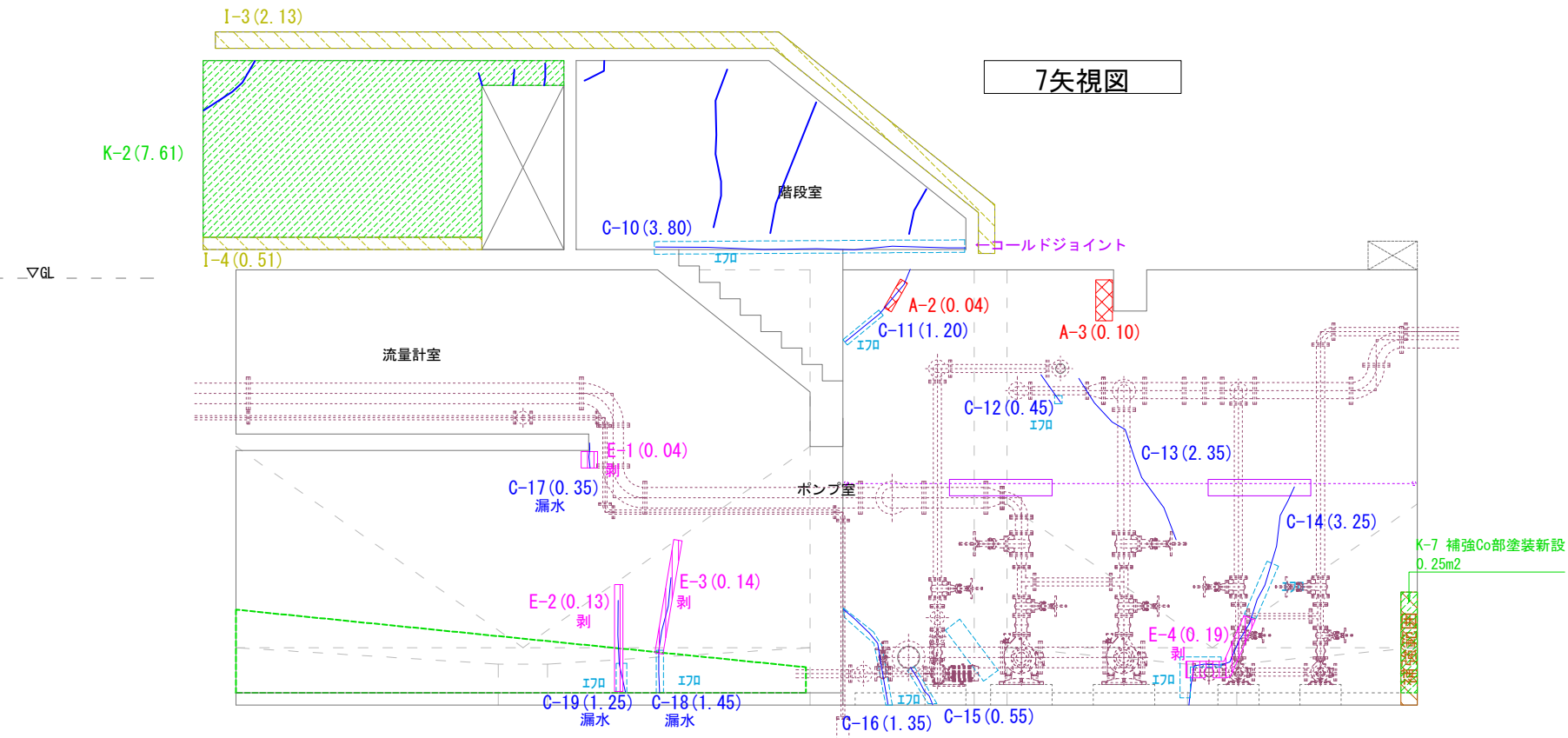
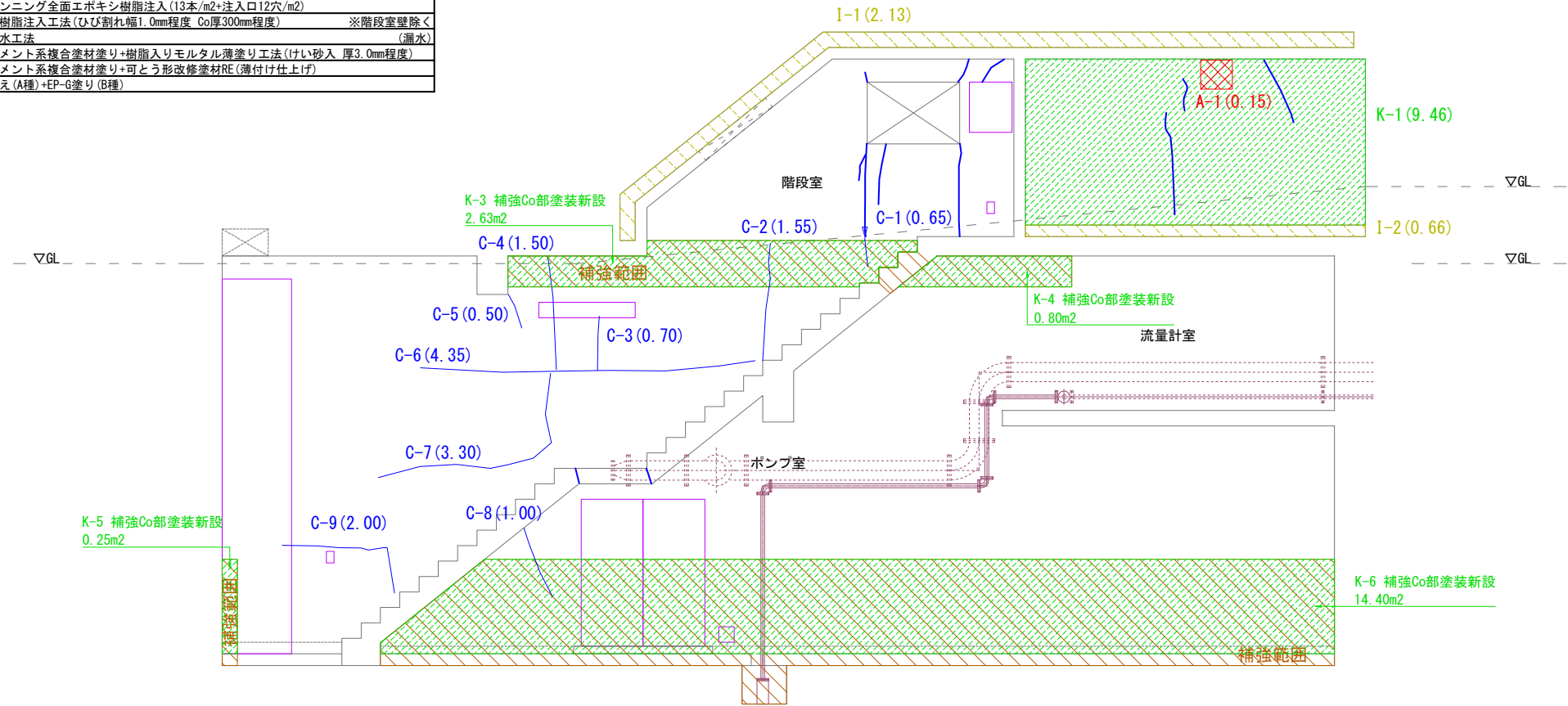


6矢视图

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-7】 排水池構造図 (7)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	25 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	= 187.01m2	目視+打診+マーキング+計測
劣化部分の除去	E-1~4	= 0.50m2	コンクリート面はつり+サンダー掛け
	I-1~4	= 5.43m2	サンダー掛け
	K-1~2	= 17.07m2	サンダー掛け
	C-1~19, A-2~3	= 3.30m2	サンダー掛け (ひび割れ部:幅100mm程度)
剥離	E-1~4	= 0.50m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+壁モルタル塗り (金こて 厚20mm)
モルタル浮き	A-1~3	= 0.29m2	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 (13本/m2+注入口12穴/m2)
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-1~16	= 28.50m	自動式低圧樹脂注入工法 (ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度) ※階段室壁除く
ひび割れ 幅0.2mm以上	C-17~19	= 3.05m	樹脂注入止水工法 (漏水)
モルタル面の劣化	I-1~4	= 5.43m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)
塗膜の劣化 (吹付面)	K-1~2	= 17.07m2	ポリマーセメント系複合塗材塗り+可とう形改修塗材RE (薄付け仕上げ)
塗装新設	K-3~7	= 18.33m2	素地ごしらえ (A種)+EP-G塗り (B種)

※上澄水槽内の調査・改修不可



符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m ²
B		ひび割れ (間隙 0.20mm未満)	m
C		ひび割れ (間隙 0.20~1.0mm未満)	m
D		ひび割れ (間隙 1.0mm以上)	m
E		剥離・欠損	箇所・m ² ・m
F		鉄筋爆裂長	m
G		鉄筋爆裂箇所	箇所
H		金属箇所	箇所
I		亀甲状ひび割れ	m ²
J		コンクリートのジャンカ	m ²
-		エフロレッセンス (遊離石灰)	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

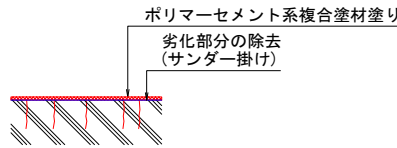
※点線のひび割れは内部側の劣化を示す

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-8】 排水池構造図 (8)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	26 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		

補修要領図(参考図) S = NON

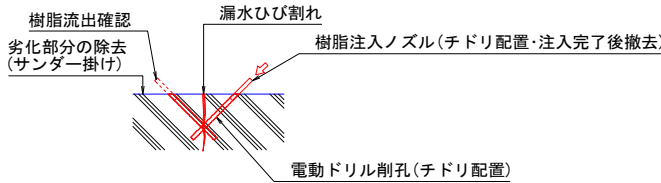
ひび割れ補修

ひび割れ 幅0.2mm未満
亀甲ひび割れ



ひび割れ 幅0.2mm以上

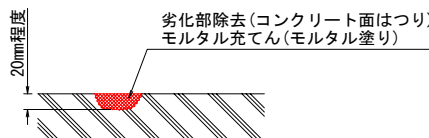
漏水ひび割れ補修(樹脂注入止水工法)



注1. 樹脂は、厚生省令第15号, JWWA K 143に適合のこと。

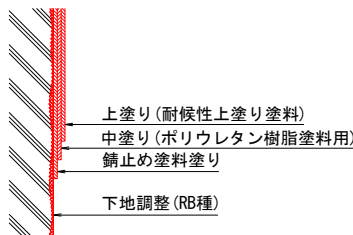
はく離補修

樹脂入モルタル充てん



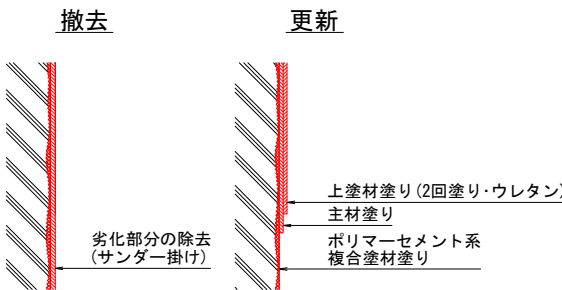
塗装改修

耐候性塗料塗り (DP) 3級A種

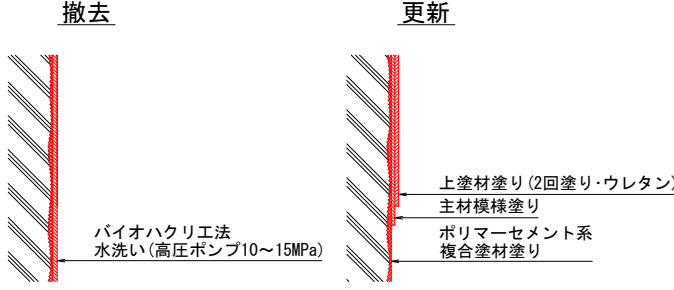


外壁改修

可とう形改修塗材RE(薄付け仕上げ)



可とう形改修塗材RE(厚付け仕上げ)

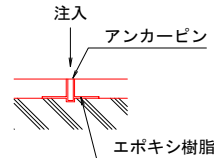


注1. 既存塗膜には石綿が含まれるため、手工具ケレン等は、湿潤状態にて行うこと。
注2. 既存塗膜には石綿が含まれるため、水洗いは15MPa以上としないこと。

モルタル浮き補修

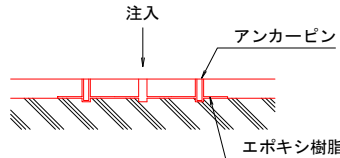
0.25m2未満

アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入(0.04m2/穴程度)

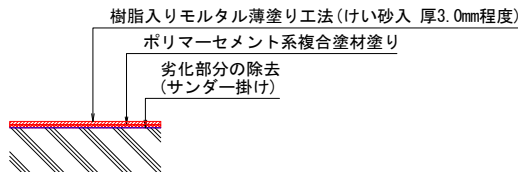


0.25m2以上

アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入(25穴/m2程度)

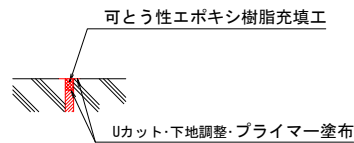


モルタル面の劣化



目地シーリング劣化

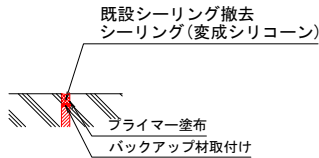
屋内・池内(EXP. J部)



注1. 樹脂は、厚生省令第15号, JWWA K 143に適合のこと。

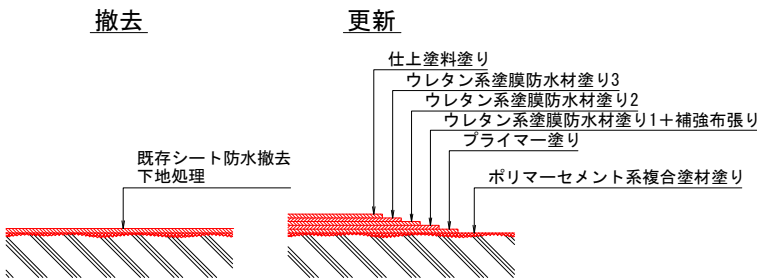
目地シーリング劣化

屋外・建具廻り

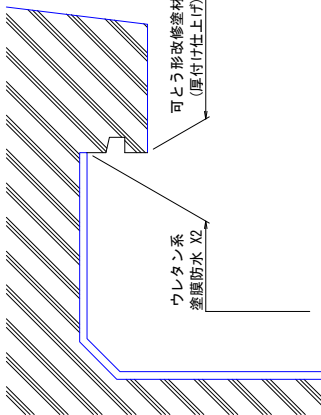


屋根防水改修

ウレタン系塗膜防水 X2(密着工法)

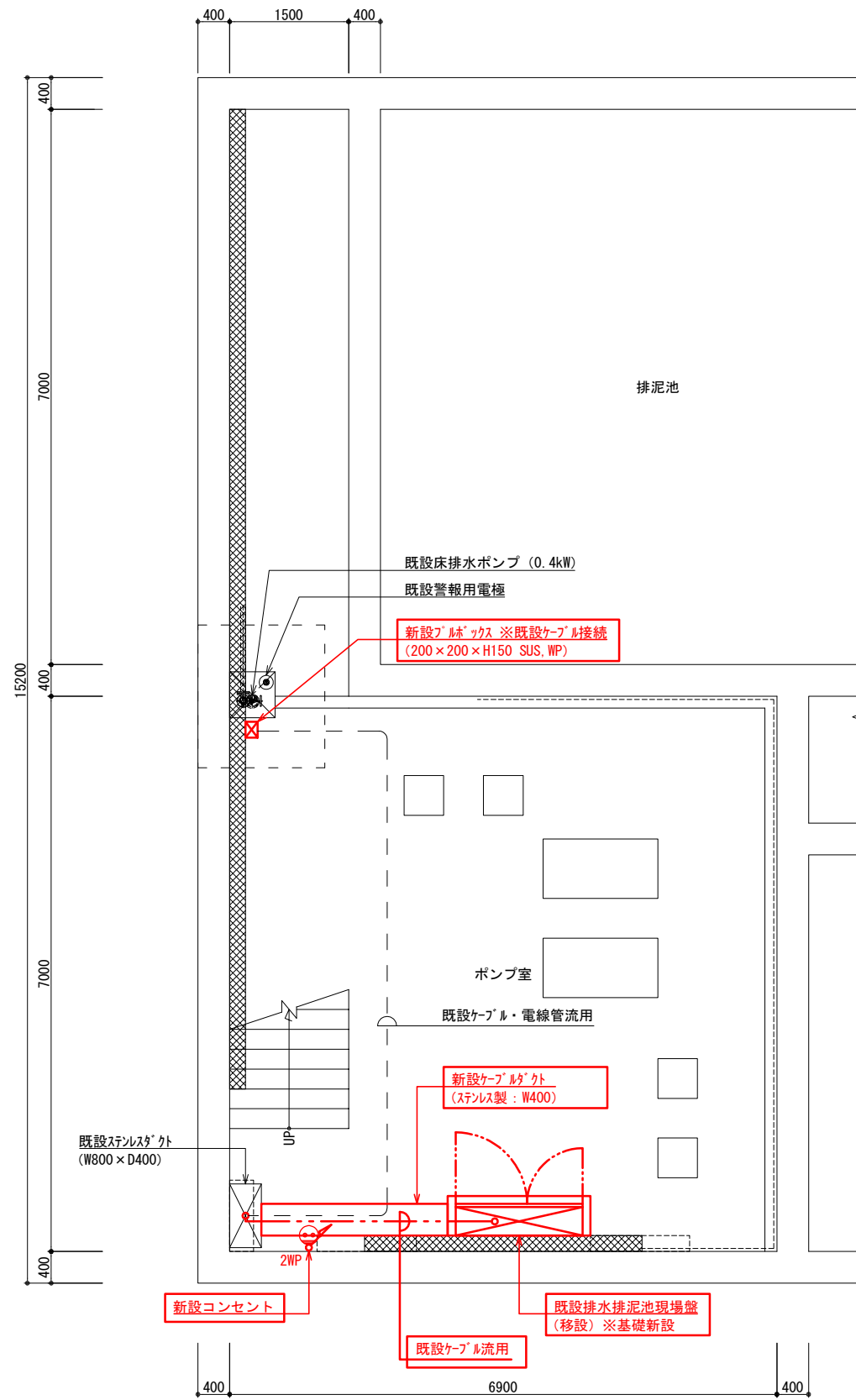


屋根防水立上り部

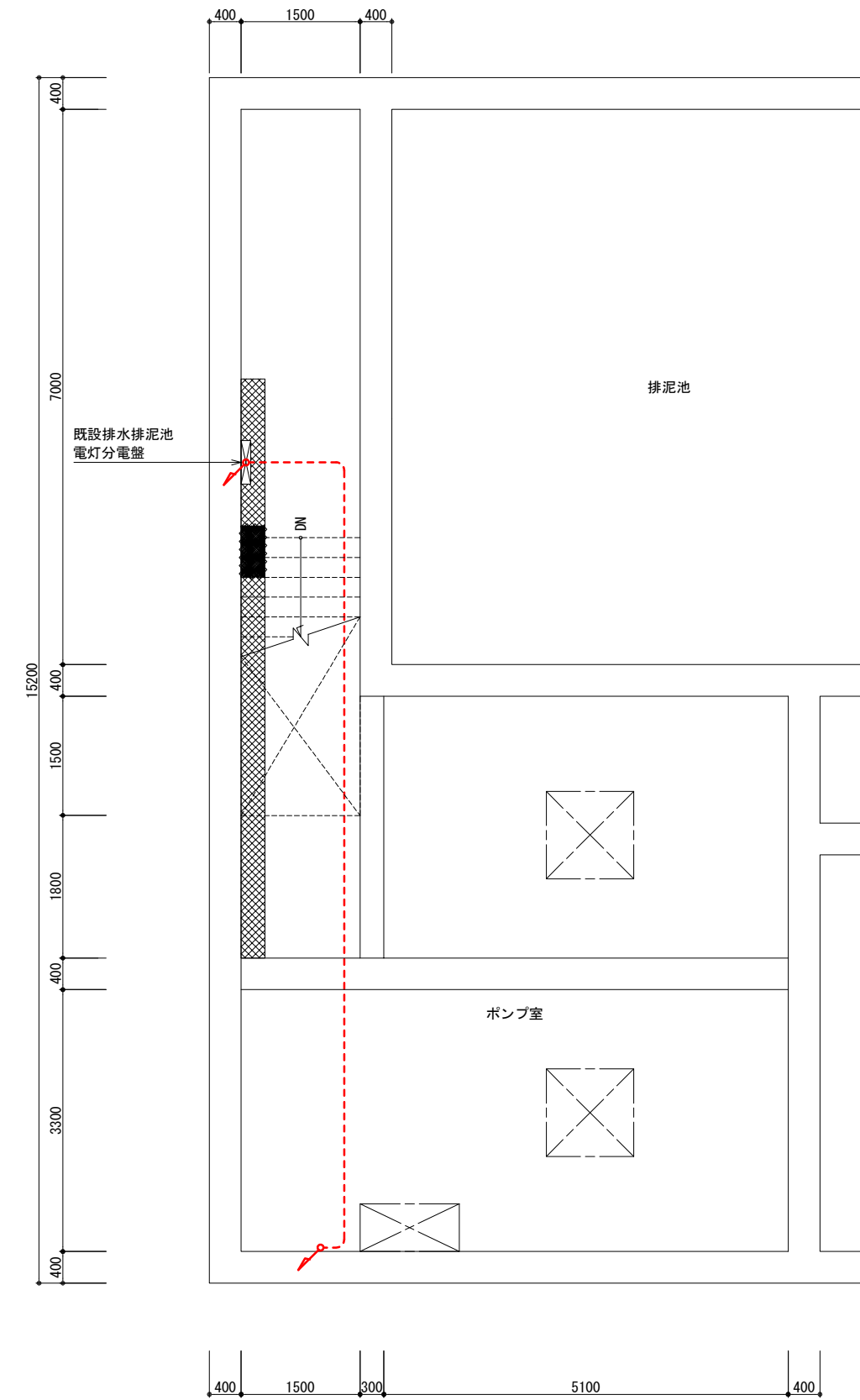


工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-共通】 劣化補修要領図(参考図)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	NON (A1) NON (A3)	図面番号	27 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		


排水池地下配線図 S=1:40



排水池 1 F 配線図 S=1:40



配線種類

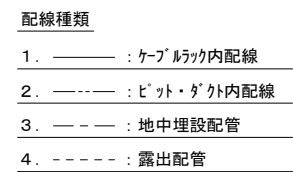
1.  : ヒット・タケ内配線
2. : 露出配管

注 記

1. は新設を示す。

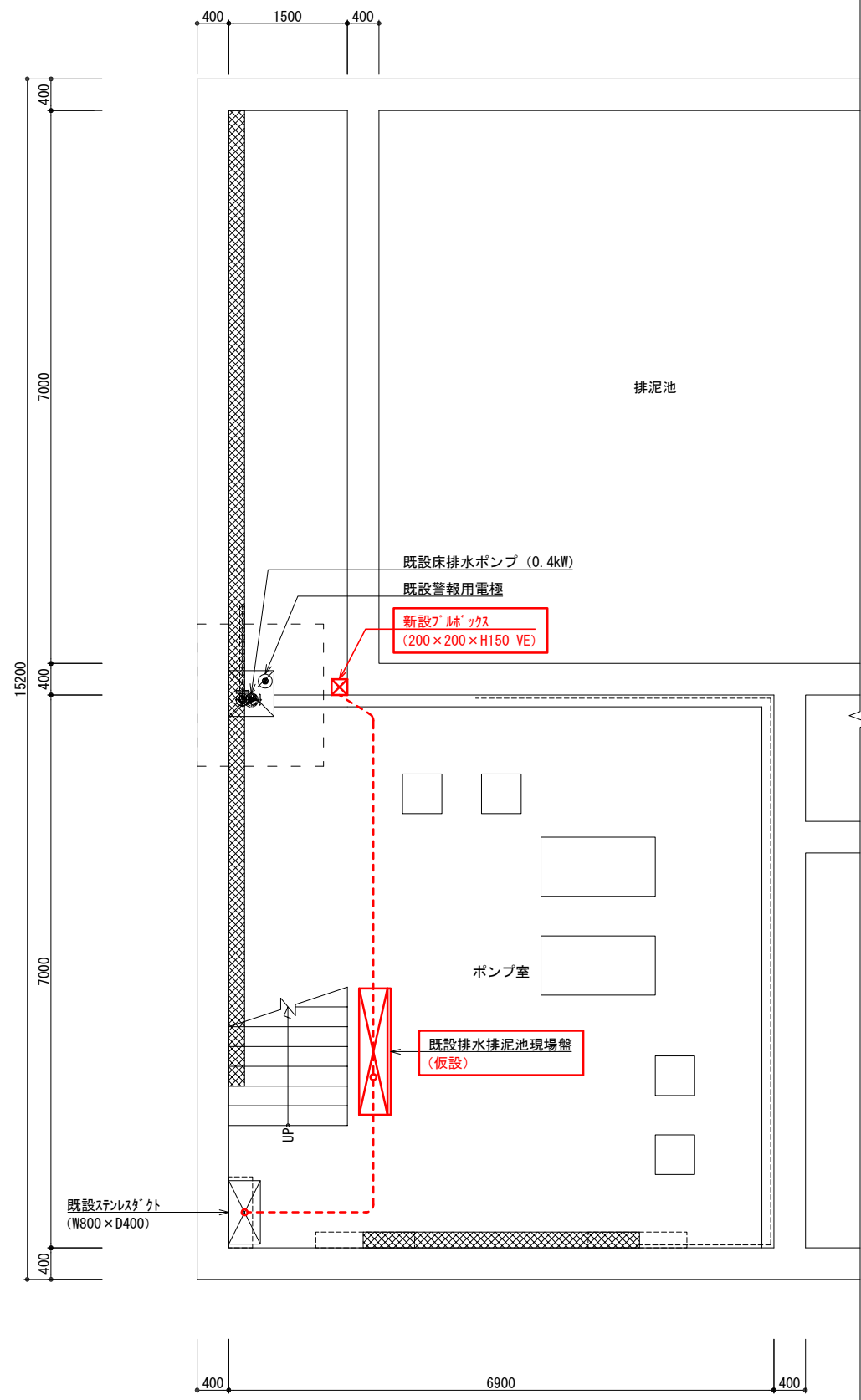
工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	排水池 配線図 (更新)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	28 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

配線系統図
(更新)

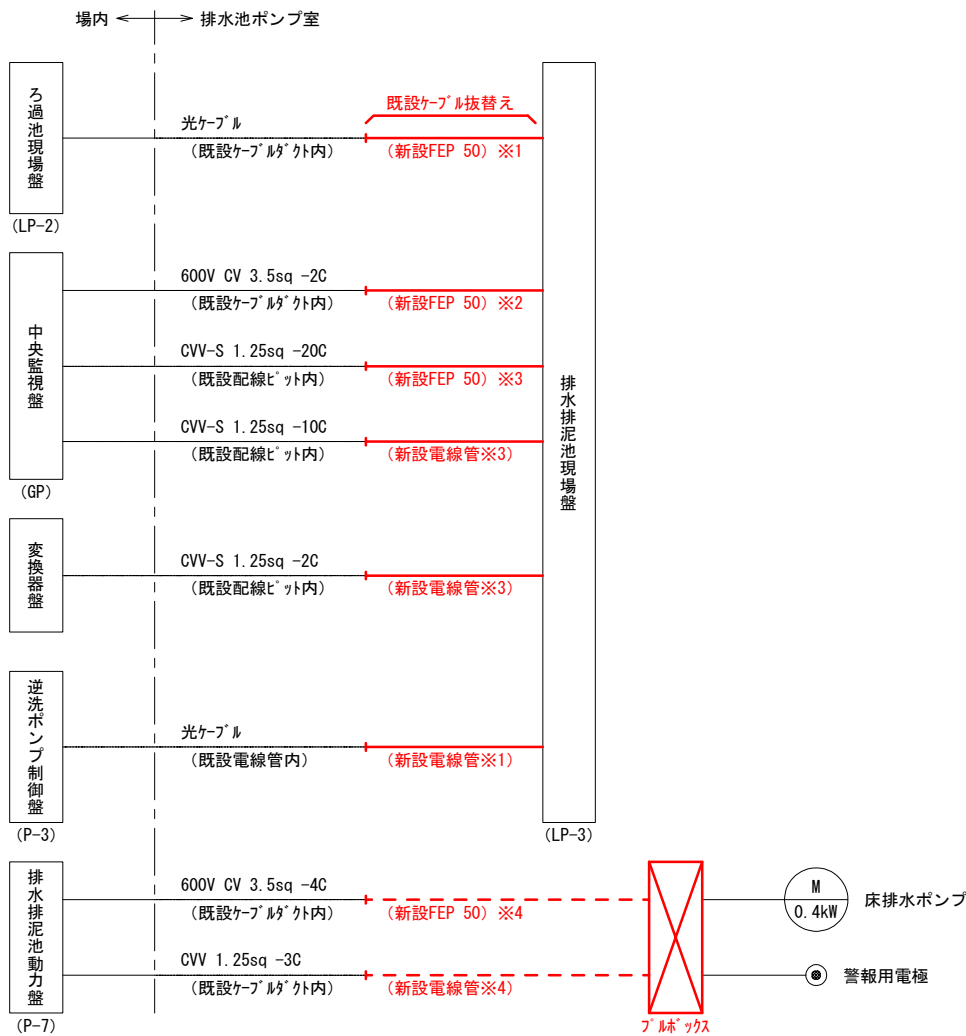


工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	配線系統図（更新）		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	No Scale	図面番号	29 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

排水池地下配線図 S=1:40
(仮設)



配線系統図
(仮設)



注 記

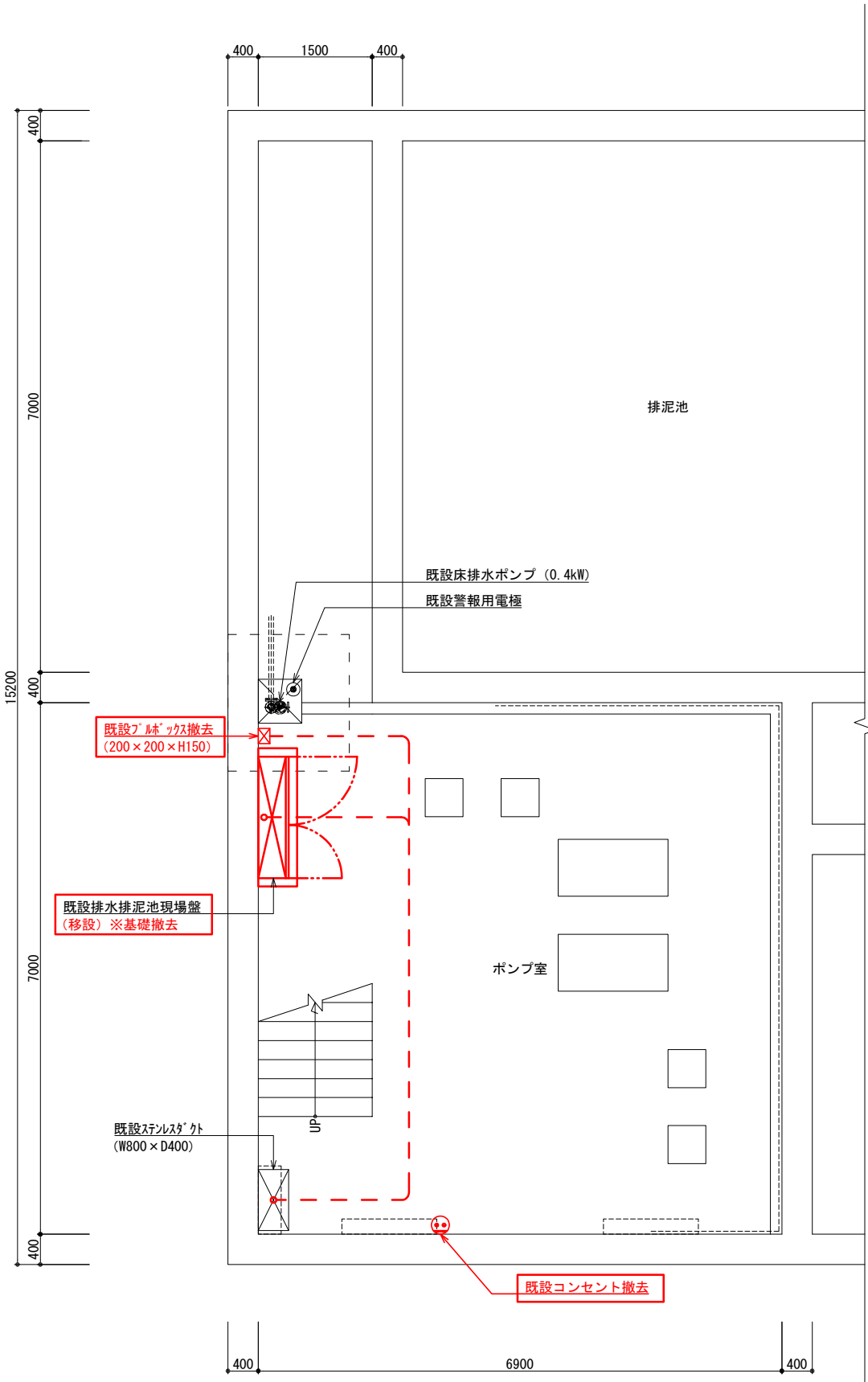
1. は新設を示す。

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	排水池 配線図 (仮設)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	30 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

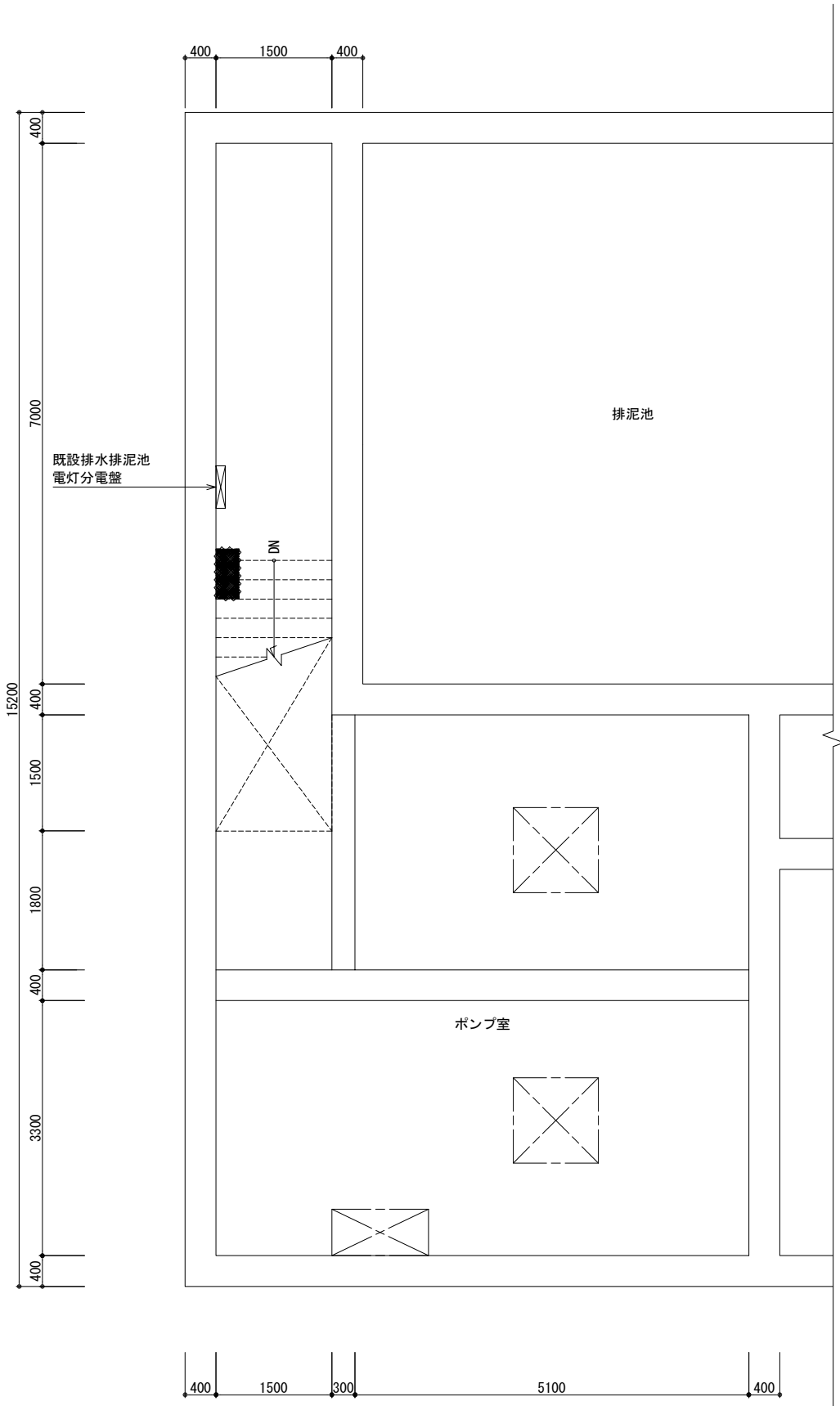
配線種類

1. - - - - : 露出配管

排水池地下配線図 S=1:40
(撤去)



排水池 1 F 配線図 S=1:40
(撤去)



注 記
1. は撤去を示す。

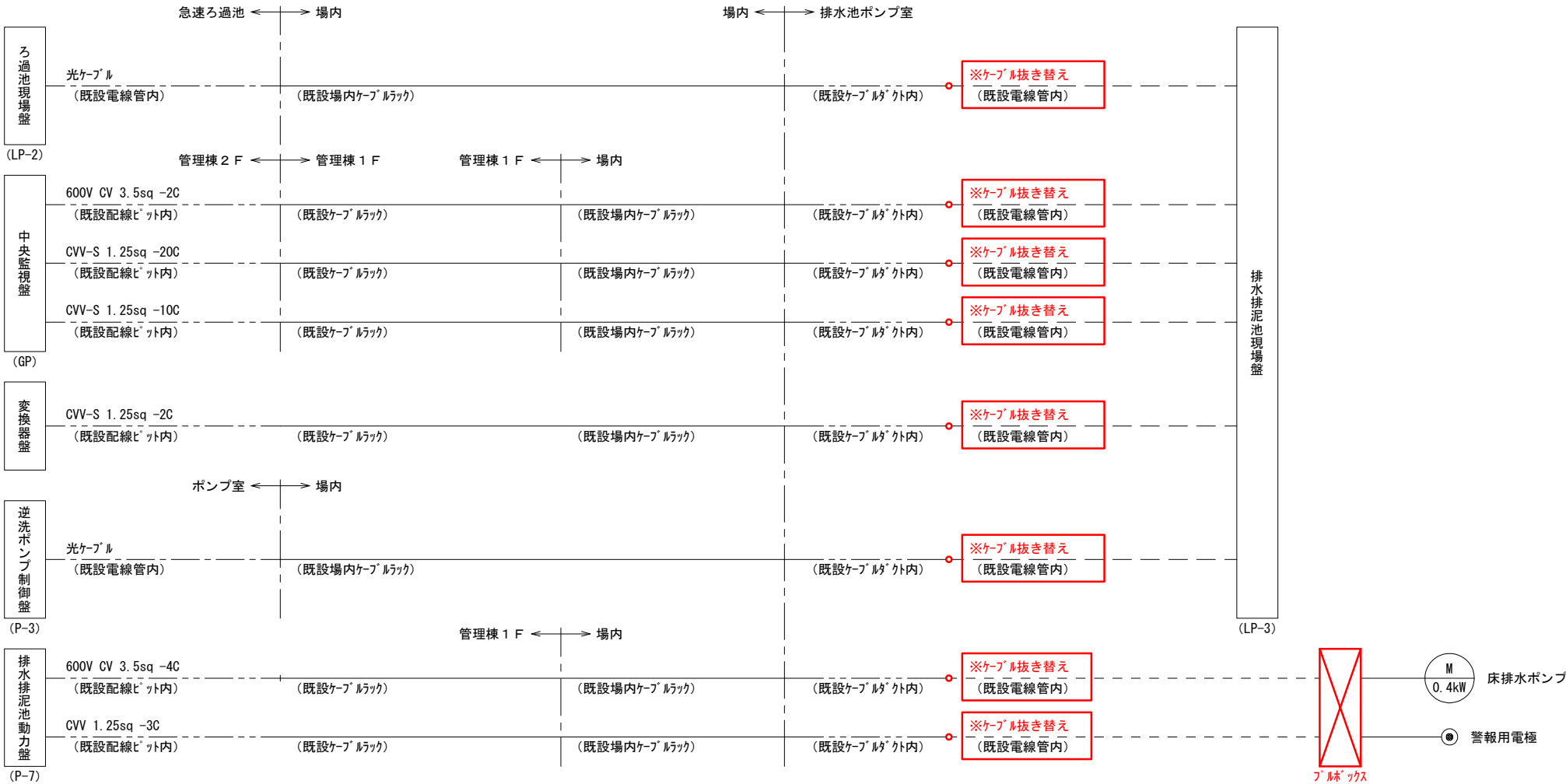
配線種類
2. - - - - : Co埋込配管

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事			
図 面 名	排水池 配線図 (撤去)			
作成年月	令和 7 年 3 月			
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	31 / 32	
会 社 名				
事業者名	春日那珂川水道企集団			

埋金浄水場

配線系統図

(撤去)



注 記

1. は撤去を示す。

配線種類

- 1. ————— : ケーブル架内配線
- 2. - - - - - : ビット・ダクト内配線
- 3. — — — : 地中埋設配管
- 4. - - - - : Co埋込配管

工 事 名	埋金浄水場施設耐震補強及び劣化補修工事		
図 面 名	配線系統図 (撤去)		
作成年月	令和 7 年 3 月		
縮 尺	No Scale	図面番号	32 / 32
会 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企集団		